

令和5年 第12回

# 戸田市教育委員会定例会

令和5年12月14日

戸田市教育委員会

# 第12回教育委員会（定例会）次第

- 1 開会
- 2 前回の会議録の承認
- 3 校長プレゼン 別添 「戸田東中学校区小中一貫教育」
- 4 教育委員提案 別添 資料 1のとおり
- 5 報告事項 別添 資料 2のとおり
- 6 議事 ページ
  - (1) 専決処理事項の報告  
報告第13号 令和6年度特別支援学級設置計画について…………… 1
  - (2) 議案  
議案第32号 戸田市立図書館及び戸田市立郷土博物館の特別整理期間に伴う休館について…… 3
- 7 その他
  - (1) 次回の教育委員会の日程（案）  
令和6年1月18日（木）午後3時30分～
  - (2) その他
- 8 閉 会

令和6年度 特別支援学級設置計画

1 令和6年度特別支援学級新設について

(1) 新曾中学校

特別支援学級（知的）については、ニーズが確認できたため新設する。

2 特別支援学級の設置状況

<小学校>	知的	自閉症・情緒	<中学校>	知的	自閉症・情緒
戸田第一小	○	○	戸田中	○	○
戸田第二小	○	○	戸田東中	○	○
新曾小	○	○	美笹中	○	○
美谷本小	○	○	喜沢中	○	○
笹目小	○	○	新曾中	○	○
戸田東小	○	○	笹目中	○	○
戸田南小	○	○			
喜沢小	○	○			
笹目東小	○	○			
新曾北小	○	○			
美女木小	○	○			
芦原小	教室不足が解消され次第検討				

## 3 特別支援学級通学区域一覧

(令和6年4月から)

	設置校	障害種別	通学区域
小学校	戸田第一小学校	知的	戸田第一小
		自閉症・情緒	
	戸田第二小学校	知的	戸田第二小
		自閉症・情緒	
	新曾小学校	知的	新曾小
		自閉症・情緒	
	美谷本小学校	知的	美谷本小
		自閉症・情緒	
	笹目小学校	知的	笹目小
		自閉症・情緒	
	戸田東小学校	知的	戸田東小
		自閉症・情緒	
戸田南小学校	知的	戸田南小	
	自閉症・情緒		
喜沢小学校	知的	喜沢小	
	自閉症・情緒		
笹目東小学校	知的	笹目東小	
	自閉症・情緒		
新曾北小学校	知的	新曾北小・芦原小	
	自閉症・情緒		
美女木小学校	知的	美女木小	
	自閉症・情緒		
中学校	戸田中学校	知的	戸田中
		自閉症・情緒	
	戸田東中学校	知的	戸田東中
		自閉症・情緒	
	美笹中学校	知的	美笹中
		自閉症・情緒	
	喜沢中学校	知的	喜沢中
		自閉症・情緒	
	新曾中学校	知的	新曾中
		自閉症・情緒	
	笹目中学校	知的	笹目中
		自閉症・情緒	

## 戸田市立図書館及び戸田市立郷土博物館の特別整理期間に伴う休館について

### 1 戸田市立図書館及び戸田市立郷土博物館の令和 6 年度特別整理期間に伴う休館について

#### ( 1 ) 特別整理の期間等

施設名	期 間	日数
中央図書館及び郷土博物館	令和 6 年 9 月 9 日(月)～ 9 月 1 4 日(土) ただし、9 月 9 日(月)は第 2 月曜日のため通常休館	6 日間
上戸田分館	令和 6 年 1 0 月 7 日(月)～ 1 0 月 9 日(水)	3 日間
下戸田分室	令和 6 年 9 月 1 2 日(木)～ 9 月 1 3 日(金)	2 日間
美笹分室	令和 6 年 9 月 1 2 日(木)～ 9 月 1 3 日(金)	2 日間
下戸田南分室	令和 6 年 9 月 1 7 日(火)～ 9 月 1 8 日(水) ただし、9 月 1 7 日(火)は第 3 火曜日のため通常休館	2 日間

#### ( 2 ) 理 由

戸田市立図書館では、戸田市立図書館条例第 6 条に基づき、令和 6 年度の特別整理（蔵書点検等）を実施するため休館します。

また、郷土博物館では、中央図書館の特別整理期間に合わせて、戸田市立郷土博物館条例第 6 条に基づき、特別整理（収蔵庫の清掃及び資料の点検・整理等）を実施するため、休館します。

< 参 考 >

戸田市立図書館条例 ~ 抜粋 ~

( 休館日 )

第6条 図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを臨時に変更し、又は定めることができる。

区分	休館日
戸田市立中央図書館、戸田市立図書館下戸田分室及び戸田市立図書館美笹分室	(1) 毎月の第2月曜日、第4月曜日及び第5月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条に規定する休日(以下「休日」という。)である場合を除く。) (2) 1月1日から同月4日まで及び12月29日から同月31日まで (3) 館内整理日(毎月末日。ただし、その日が日曜日、土曜日又は休日である場合を除く。以下同じ。) (4) <u>特別整理期間(毎年1回15日以内で教育委員会が定める日。以下同じ。)</u>
戸田市立図書館上戸田分館	(1) 毎月の第3月曜日(その日が休日である場合を除く。) (2) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで (3) 館内整理日 (4) <u>特別整理期間</u>
戸田市立図書館下戸田南分室	(1) 毎月の第1火曜日、第3火曜日及び第5火曜日(その日が休日である場合を除く。) (2) 1月1日から同月4日まで及び12月29日から同月31日まで (3) 館内整理日 (4) <u>特別整理期間</u>
戸田市立図書館戸田公園駅前配本所	(1) 戸田市行政センター条例(平成22年条例第1号)第7条の表アの項に規定する戸田市戸田公園駅前出張所の休所日 (2) <u>特別整理期間</u>

戸田市立郷土博物館条例 ～ 抜粋 ～

( 休館日 )

第6条 郷土博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎月の第2月曜日、第4月曜日及び第5月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条に規定する休日(以下「休日」という。)である場合を除く。)
- (2) 1月1日から同月4日まで及び12月29日から同月31日まで
- (3) 館内整理日(毎月末日。ただし、その日が日曜日、土曜日又は休日である場合を除く。)
- (4) 特別整理期間(毎年1回15日以内)
- (5) その他教育委員会が必要と認めた日

### 1月教育委員会関係[会議]日程表

日	曜日	会議名	内 容	時 間	場 所	主管課
1	月					
2	火					
3	水					
4	木					
5	金					
6	土					
7	日					
8	月					
9	火	小学校後期後半・中学校3学期開始				
10	水					
11	木					
12	金	第4回戸田市難聴言語通級指導教室入級支援委員会	難聴言語通級指導教室の入級に関する会議	15:30～16:30	教育センター	教育政策室
13	土					
14	日					
15	月					
16	火	第6回戸田市就学支援委員会	就学に関する会議	14:00～16:30	教育センター	教育政策室
17	水	戸田第二小学校訪問				
18	木					
19	金					
20	土					
21	日					
22	月					
23	火	新曽中学校区研究発表会		13:00～16:30	新曽中学校	教育政策室
24	水	戸田市総合的な不登校対策会議	不登校に係る情報交換	15:30～16:30	教育センター	教育政策室
25	木	笹目東小学校研究発表会		13:00～16:30	オンライン	教育政策室
26	金	戸田第一小学校訪問				
27	土					
28	日					
29	月					
30	火	第2回いじめ問題対策連絡協議会	庁内関係部署と戸田市のいじめの状況等について連絡協議	10:00～11:00	戸田市役所5階大会議室	教育政策室
31	水					



### 1月教育委員会関係【行事・講座等】日程表

日	曜日	会議名	内 容	時 間	場 所	主管課
1	月					
2	火					
3	水					
4	木					
5	金	赤ちゃんおはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。	10:30～11:00	あいパル2階和室	生涯学習課
		ととけこの部屋	親子で一緒にわらべうたで遊び、絵本の読み聞かせを楽しむ	11:00～11:30	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
6	土	スマホ・パソコン質問コーナー	パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談	9:00～12:00	美笹公民館	生涯学習課
7	日	パルシアターとかみとだおはなし会	上映作品 「星の王子さま」 3歳児～小学校低学年向けの絵本の読み聞かせ、おはなしなど。	14:40～15:40	あいパル3階研修室	生涯学習課
		大人のパルシアター	上映作品「綾小路きみまろ 爆笑！エキサイトライブ第2集」	13:30～14:30	あいパル3階研修室	生涯学習課
8	月					
9	火	戸田市教育フェスティバル	ICTの活用に関する講演会	14:15～16:30	オンライン	教育政策室
10	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
11	木	託児サービス	保護者が図書館でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士が子どもを預かる	9:30～10:20 10:30～11:20 11:30～12:20 のいずれか1回50分	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
12	金	赤ちゃんおはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。	10:30～11:00	あいパル2階和室	生涯学習課
		【市民大学講座】公民館シニア向け講座「体操で毎日元気に！！中高年の健康づくり講座」	福祉保健センター職員による座学・実習（1回目：全4回）	10:00～11:30	下戸田公民館	生涯学習課
13	土	子供映画会	「ボパイ」(43分) 「こどもにんぎょう劇場 日本編 つるのおんがえし」(15分)	10:30～11:30	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
		人権講演会	子供を犯罪の加害者にしない子育て～ネット社会における子育て～	14:00～15:30	市役所5階大会議室	生涯学習課
		おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
		スマホ・パソコン質問コーナー	パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談	13:00～16:00	下戸田公民館	生涯学習課
14	日	【市民大学認定講座】彩湖周辺の野鳥観察	彩湖周辺をバスで巡り野鳥を解説付きで観察する	10:00～12:00	彩湖自然学習センター	生涯学習課
15	月					
16	火	【市民大学講座】茶道講座	茶道(裏千家)を初歩から学び、教養を高める(1回目：全5回)	10:00～12:00	新曽公民館	生涯学習課
17	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
18	木	託児サービス	保護者が図書館でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士が子どもを預かる	9:30～10:20 10:30～11:20 11:30～12:20 のいずれか1回50分	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
19	金	赤ちゃんおはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。	10:30～11:00	あいパル2階和室	生涯学習課
		【市民大学講座】公民館シニア向け講座「体操で毎日元気に！！中高年の健康づくり講座」	福祉保健センター職員による座学・実習（2回目：全4回）	10:00～11:30	下戸田公民館	生涯学習課
20	土	美谷本小開校記念日				
		おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
		【市民大学認定講座】星空観察会：冬の星空	星のソムリエの解説を聞きながら彩湖からの星空を楽しむ	17:30～19:30	彩湖自然学習センター	生涯学習課

日	曜日	会議名	内 容	時 間	場 所	主管課
21	日	かみとだおはなし会	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなし、おりがみ工作など	10:30～11:30	あいバル3階 研修室	生涯学習課
		スマホ・パソコン質問コーナー	パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談	13:00～16:00	新曽公民館	生涯学習課
		〔市民大学講座〕公民館シニア向け講座「体操で毎日元気に！！中高年の健康づくり講座」	ラジオ体操指導者による実習「本気のラジオ体操」(3回目・全4回)	10:00～11:30	下戸田公民館	生涯学習課
		彩湖の絵手紙をかこう	彩湖周辺の自然を題材とした絵手紙を作成する	10:00～12:00	彩湖自然 学習センター	生涯学習課
22	月					
23	火	〔市民大学講座〕茶道講座	茶道(裏千家)を初歩から学び、教養を高める(2回目・全5回)	10:00～12:00	新曽公民館	生涯学習課
		絵本の読み聞かせ	絵本の読み聞かせ・紙芝居等	10:30～11:30	下戸田公民館	生涯学習課
24	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
25	木	託児サービス	保護者が図書館でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士が子どもを預かる	9:30～10:20 10:30～11:20 11:30～12:20 のいずれか1回50分	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
26	金	みんなでバルるんひろば	前半は絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。後半は保護者同士の交流や、保健師への相談ができます。	10:30～11:30	あいバル3階 軽体育室	生涯学習課
		文化財防火デー	市内寺社で文化財の防火訓練、防火査察を実施	9:30～11:00 13:30～16:00	市内寺社	生涯学習課
27	土	戸田市児童生徒プレゼンテーション大会	市内各校の代表による学習成果のプレゼンテーション	13:00～16:30	文化会館	教育政策室
		外国人と「日本語」で話すための「やさしい日本語」講座(市民企画講座)	ペアワークなどを通してやさしい日本語を実践的に学ぶ	10:00～11:30	市役所5階 大会議室	生涯学習課
		おはなしの部屋	読み聞かせ、昔話などの語り	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
28	日	小学生向けプログラミング講座「こくりを動かしてみよう！」	プログラミングロボット「こくり」を簡単なプログラミングで動かす	10:30～11:30 14:00～15:30	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
		〔市民大学講座〕公民館シニア向け講座「体操で毎日元気に！！中高年の健康づくり講座」	ラジオ体操指導者による実習「本気のラジオ体操」(4回目・全4回)	10:00～11:30	下戸田公民館	生涯学習課
		第5回こども自然クラブ	自然とふれあいながら生きものすばらしさや面白さを知る	10:00～12:00	彩湖自然 学習センター	生涯学習課
29	月	美笹中スキー教室(～31日)				
30	火	笹目中スキー教室(～2/1)				
		〔市民大学講座〕茶道講座	茶道(裏千家)を初歩から学び、教養を高める(3回目・全5回)	10:00～12:00	新曽公民館	生涯学習課
31	水	戸東中スキー教室(～2/2)				

令和5年12月14日  
定例教育委員会資料



# 小中一貫によるGIGAスクール構想の 実現とPBL・STEAM教育の推進

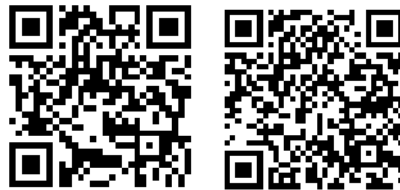
戸田市施設一体型小中一貫校

戸田市立戸田東中学校長

鈴木研二

戸田市立戸田東小学校長

高橋 博美



# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

## 目指す児童像

- ・自ら考え 選び 行動する子
- ・多様な集団の中で 他者を尊重し 協働する子
- ・しなやかな発想で 自分の可能性を拓ける子

開校 61周年  
 児童数 1091名  
 学級数 35  
 (内特支級3)  
 教職員数 64名

1年生から 英語教育推進  
 4～6年生 教科担任制導入  
 スクールカウンセラー配置  
 なないろルーム設置

## 全ての子どもたちの可能性を引き出す



## 目指す生徒像

- ・豊かな人間性を持つ生徒
- ・可能性に挑戦し続ける生徒
- ・主体的に学び続ける生徒

開校 64周年  
 生徒数 545名  
 学級数 17  
 (内特支級3)  
 教職員数 47名

英検3級全員取得  
 スクールカウンセラー 配置  
 スクールソーシャルワーカー配置  
 スクールサポートスタッフ配置

小中学校9年間を見据えた教育課程の編成

施設一体型 小中一貫校

戸田東小・中 教育目標

コミュニティースクール

グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

全ての子どもたちの可能性を引き出す

4月3日小中職員対面式

小中学校教職員の同僚性の構築

# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

## 戸田東小・中一貫教育のコンセプト

小中学校9年間を見据えた教育課程の編成

学校教育目標の共通化

(発達段階に応じた目指す児童生徒像の設定)

共通の研究主題に基づく合同研究・実践

(小中学校の特色を活かした副題の設定)

GIGAを重視した9年間の授業スタイルの構築

児童生徒合同による教育活動の推進

小中学校教育実践の相互理解・尊重

グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

## 戸田東小・中一貫教育のコンセプト

### 小中学校教職員の同僚性の構築

小中学校合同研修会の開催

小中学校の各授業の相互参観

日頃からの密接な情報交換

中学校相談室とパレットルームの連携

定期的な合同レクリエーションの実施

# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

小中学校9年間を見据えた教育課程の編成

「研究主題」

未来社会を創造する児童生徒の育成

～副主題～

小学校 「PBLの深化からSTEAMへの深化へ  
思考×表現×協同する未来の学び」

中学校 「協働的な学びと探究的な学習活動を充実する  
カリキュラム・マネジメントの推進」

～9年間のカリキュラムデザインの構築～

「10年後、20年後の児童生徒を見据えた教育活動の創造」



# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

## 戸田東小・中学校研究推進体制

### ○戸田市教育委員会研究委嘱

(令和4・5・6年度 小・中学校合同)

主題: 未来社会を創造する児童生徒の育成

### ○文部科学省研究指定(令和4年度~)

小学校: 教育課程特例校

「PBLの深化からSTEAMへの深化へ 思考X表現X協同する未来の学び」

中学校: 授業時数特例校

「協働的な学びと探究的な学習活動を充実するカリキュラムマネジメントの推進」

# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

## 小中合同研究推進体制の確立

- 小中合同研究推進委員会の計画的な開催（毎学期）
- 小中合同校内研修会の実施（年3回 GIGA・PBL・CS）
- 小中授業参観ウィークの実施（年3回）
- 東部地区校長研究協議会（小3校、中2校）での合同研修
- 小中合同学校運営協議会CSの実施（年6回）



# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

## 令和の日本型学校教育in戸東の実現(戸田東小)

子供は主人公 教師は学びの伴走者

資質・能力ベースの探究学習の推進 <新しい学びの姿>

教科横断的な学び <カリキュラム・マネジメント>

PBLの進化・STEAMへの深化 <学習の個性化>

主体的・対話的で深い学びの充実 <問いとファシリテーション>

学習評価(リフレクション・ルーブリック)の研究

外部連携による実社会につながる学び <社会に開かれた教育課程>

一人一台端末の文具的活用による個別最適な学びと協働的な学び

電子黒板ホワイトボードプロジェクターの効果的活用

誰一人取り残されない個別最適な学び(非同期型授業への挑戦)

教育クラウドの効果的な活用及び家庭とシームレスにつながった学び

施設一体型 小中一貫校

戸田東小・中 教育目標

グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

令和の日本型学校教育in戸東小の実現



# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

## 戸田東中21世紀型授業スタイルへの転換「東雲授業スタイル」

PCの**マストアイテム化** (全教科で一人一台のPCの**文房具的活用**)

一斉講義型授業からの脱却、「**教え**」から「**学び**」への転換

主体的・対話的で深い学び (**アクティブラーニング**) の実現

**小グループ配置**による「**協働的な学び**」「**探究的な学習活動**」の実現

深い学びにつながる教員の発話や課題設定「**ジャンプの学び**」

プリント学習の見直しや削減、**電子プリント**や**反転学習**へのチャレンジ

**思考・判断・表現力育成の視点**に立った学習プリントやテストの活用

学習者用並びに教師用**デジタル教科書**の日常的な活用

**CBT** (Computer-Based Test) の授業への活用

**EBPM** (Evidence-Based Policy Making) による検証と改善策の策定

施設一体型 小中一貫校

戸田東小・中 教育目標

グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

## 戸田東中 21世紀型学習スタイルの構築



# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

## 教育相談・生徒指導体制の連携・確立

- 教育相談部の密接な連携
- 生徒指導部の協力体制の確立
- 小中合同ケース会議の計画的な開催
- 小中スクールカウンセラーSCの密接な連携
- スクールソーシャルワーカーSSWの積極的な支援
- ボランティア相談員の家庭へのアウトリーチ



# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

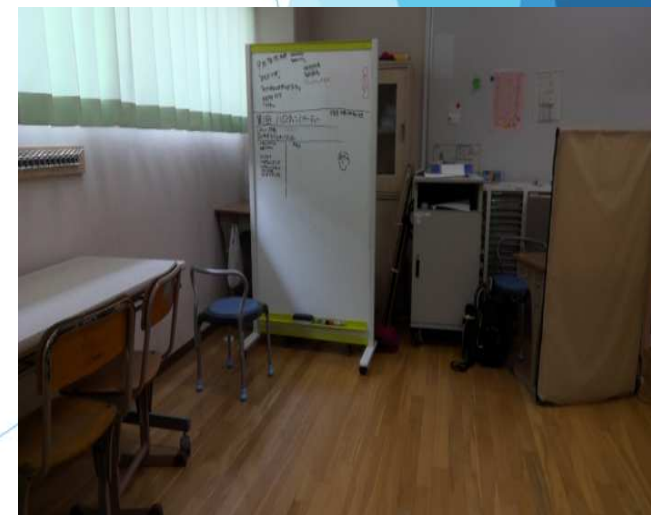
## 誰一人取り残されない学び(戸東小)

なないろルーム(パレトルーム)設置

ギーを充電する場～

- ・自分の学びをする場
- ・クールダウンする場
- ・協働で活動する場

一人一人の実態に応じた場所





# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

全ての子どもたちの可能性を引き出す

## 戸田東小中学校運営協議会

学校運営と運営への必要な支援に関して協議する機関

・地域住民 ・保護者 ・その他の関係者

学校運営に参画

学校と地域住民等との間の信頼関係を深めることで、学校運営の改善と児童生徒の健全育成に取り組むための組織（年6回開催）



# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

全ての子どもたちの可能性を引き出す

## 戸田東小中学校運営協議会

### 第1回

「子供たちが安全にすごすために  
どのようなことができるだろうか」

～ 不審者対応に関する熟議～

・学校の中に入って支援

・セキュリティは確保しよう

地域、保護者に子供たちの見  
守りをおねがいするチラシをつく  
ろう

地域の皆様へ

不審者対応に関する子供たちの見守りのお願い  
～ 「地域の子供は地域で育てる」を合い言葉に ～

日頃から学校や地域の活動に御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。  
さて、令和5年3月に市内中学校において不審者侵入により教員が負傷するという  
事件が発生しました。これを受け、学校では改めて学校の安全管理や危機管理体  
制を確認し、市教育委員会とも連携しながら、不審者侵入時の対応等についての検  
討を進めています。

さらに、学校運営協議会では、地域で子供たちを見守る取組を進めていきたいと  
考え、下のような取組ができるのではないかと考えました。地域の皆様にお力を貸  
していただければと考えております。

地域の皆様と子供たちのきずなが深まることで、不審者につけ入る隙を与えず、  
事件・事故を未然に防ぐ地域になっていきます。

特別なことや危険なことをお願いするのではなく、以下を参考にしていただき、  
できる範囲でかまいませんので、「地域の子供は地域で育てる」を合い言葉に、子供  
たちを見守っていただければ幸いです。御理解、御協力をお願いいたします。

#### 地域の皆様に御協力いただきたいこと

- ・花の水やりやゴミ出し、家のまわりの清掃、庭仕事などを登下校の時間に合わせ  
て行っていただき、家の前での見守りや「いってらっしゃい」「おかえりなさい」  
などの声かけをお願いします。
- ・学校のまわりや学校の近くを、散歩やウォーキング、犬の散歩コースなどに  
いただき、学校周辺の人通りを増やしていくよう御協力をお願いします。毎日同  
じ時間に、同じ場所で見守る必要はありません。外出などの際にご子供たちを  
気にかけていただければ幸いです。
- ・各校の学校応援団等にご登録いただき、授業支援、環境整備支援をしながら校  
舎内を見守りいただければ幸いです。
- ・不審者を見かけたり、子供が犯罪に巻き込まれそうになったりした場合には、安  
全を確認しつつ、周りの方に助けを求めてください。あわせて警察（110番）へ  
通報し、状況（不審者の様子や車のナンバー）を警察に伝えてください。

一人ひとりができる範囲で行動し、大きな見守り活動の輪を広げましょう！

なお、危険なことは懸けていただき、「危ない！」と思ったらすぐに警察(110番)  
に通報してください。

戸田市立戸田東小学校・戸田東中学校  
学校運営協議会 会長 榎本 和正

# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

全ての子どもたちの可能性を引き出す

## 戸田東小中学校運営協議会

### 第4回

「3分類から考える

働き方改革の推進」

～働き方改革に関する熟議～

- ・誰の、何のための働き方改革
- ・何ができている、できていない
- ・何ができそう

行事運営補助、校内清掃



# グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

全ての子どもたちの可能性を引き出す

学習センター・読書センターとしての図書館



小学校6年生が中学校の本を読める。  
中学生は小学校の本を読める。

施設一体型 小中一貫校

戸田東小・中 教育目標

コミュニティースクール

グローバル社会で 将来 豊かに生き活躍できる児童生徒の育成

全ての子どもたちの可能性を引き出す

## 小中合同のびのびコンサート



小5・6年生の代表と  
中学生の代表が、校舎  
の真ん中にあるテニス  
コートで素敵な歌声



今、戸田東小・中学校が実現したい学び

10・20年後の社会で  
活躍できる子の育成

変化にしなやかに対応できる  
変化を創る人財

# 戸田東小・中学校のPBLとは

目指す児童像・生徒像の実現に向けた学習の個性化

目指す3つの資質・能力

実際の社会や生活で生きて働く  
知識・技能

未知の状況にも対応できる  
思考力・判断力・行動力

学んだことを人生や社会に生かそうとする  
学びに向かう力・人間性

発見力

思考力

行動力

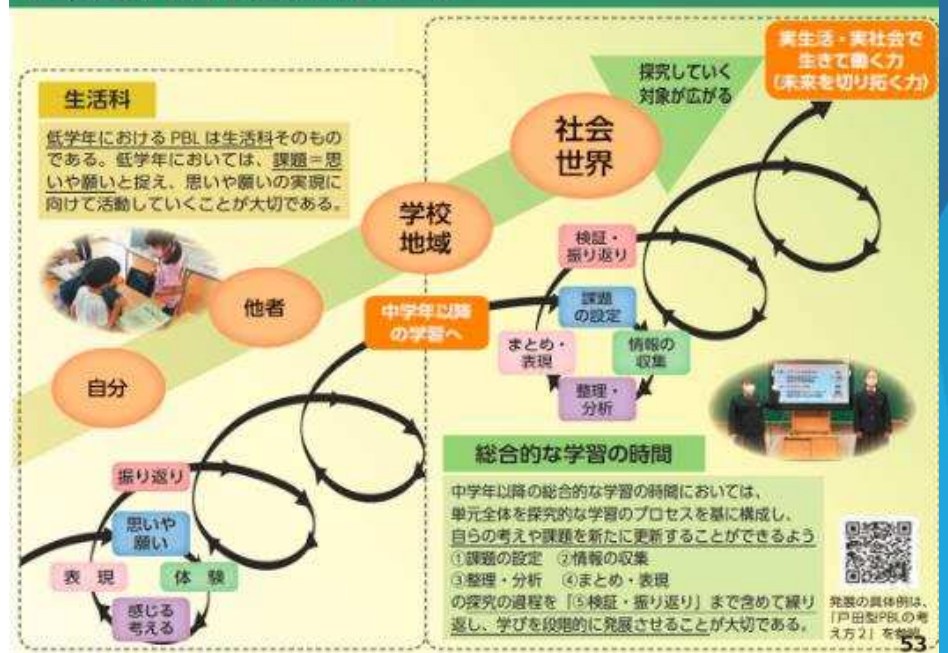
児童・生徒の興味・関心を生かした探究的な学習を充実

# PBL

## Project - Based Learning

- **探究的な学び**を通して
- 実社会や実生活から課題を見だし、仲間と協力しながら問題を解決する学習
- 情報を集め、整理・分析して、まとめ表現する学習

### 戸田型PBLの発展イメージ





# 戸田東小・中学校のPBLとは

目指す児童像・生徒像の実現に向けた学習の個性化

## 戸田東小・中学校PBLカリキュラムルーブリック

戸田東小中学校 PBLカリキュラムルーブリック 『グローバル社会でたくましく生き抜き、活躍できる児童生徒の育成』

学年	気づく〈KNOW〉	考える〈THINK〉	行動する〈ACTION〉	発信 対象	身に付けさせたい ICT活用スキル	
	課題解決のプロセス					
	課題を発見する力 〈課題設定〉	論理的に思考を働かせる力 〈仮説立て〉	課題解決に向け行動する力 〈検証〉			
中学校	9	暮らしの中における総課題を地球市民として、グローバルな視点から捉え、課題解決に影響を及ぼす精要因を動機した上で解決のプロセスを構築することができる。	課題に対する複数の解決策を提案することができる。また、解決に向けて外部の機関と連携して取り組むことができる。	課題解決に影響を及ぼす精要因を様々な視点から批判的に分析することで、実効可能な解決策を提案することができる。	世界 全国	必要な時に必要なツールを自ら選択し、適切に用いることで効果的な情報の発信や収集の作成を行うことができる。
	8	暮らしの中における総課題を市民としての視点から捉え、課題解決に影響を及ぼす精要因を動機した上で解決のプロセスを構築することができる。		解決のプロセスの中で、試行錯誤を繰り返しより良い方法に向かっていくことができる。		
	7					
小学校 (2年)	6	身の周りの問題を自分事として捉え、自ら解決できる、すべを課題として設定することができる。	これまでの生活経験や学習内容をもとに、課題を解決するための仮説を立て、試行錯誤をし、解決策を具体的に提案することができる。	解決に向かって、考えた方法で仲間とともに取り組み、その結果をふり返り、改善案を見出すことができる。	市 地域 学校的	ロイロノート・Office 365・PowerPoint 等の効果的に活用したプレゼンテーションや具体物の創造ができる。
	5					
	4	身近な生活場面からさまざまな問題を見つけ、自分事として捉えることができる。	課題を解決するために、仲間とともに手順や方法を考えることができる。	解決に向かって、考えた方法で仲間とともに取り組み、ふり返ることができる。	学校的 低学年	ロイロノート・学習者用デジタル教科書等の活用し、簡単なプレゼンテーションができる。
小学校 (1年)	3					
	2	身近な生活場面から自分の好きなこと、苦手なこと、不思議に思うことなどに気づくことができる。	課題を解決するために、教師とともに手順や方法を考えることができる。	課題の解決に向かって、調べたり試したりすることができる。	保護者 教師 友達	ロイロノートにおける手順書図解や写真図解等を用いて自分の考えを表現することができる。
	1					

児童・生徒の興味・関心を生かした探究的な学習を充実

# 戸田東小・中学校のPBLとは

## 戸田東小・中学校PBL東雲(しののめ)カリキュラム

学年	単元名	主な内容	本質的課題Ⅰ	本質的課題Ⅱ	課題を発見する力 KNOW	論理的に思考を働かせる力 THINK	課題解決に向け行動する力 ACTION
小学1年生	ふゆをたのしもう	身近な自然を使った遊び	共に生きる社会において、人々が幸せに感得するために自分たちが何をどうしたらいいか	は何か 自分や身の回りの人のために自分ができるとこと	冬の自然と関わる活動を通して、季節ごとの自然の違いや遊びに気付くことができる。	遊び方やルールを教師と一緒に体験しながら学び、楽しく安全な遊び方を考えることができる。	遊びを紹介するために、遊び方やルールの工夫を考えたり、試したりすることができる。
小学2年生	みんなで作ろうフェスティバル、うごくわたしのおもちゃ	身近な人々との触れ合い・交流		は何か 自分や身の回りの人のために自分ができるとこと	1年生と一緒に楽しくおもちゃで遊ぶにはどんな課題があるのを見つけてることができる。	どんなおもちゃでどのような遊び方ができるか考える。	1年生と楽しく遊ぶためのおもちゃや遊び方を調べたり、試したりすることができる。
小学3年生	食べて元気に	健康・食		は何か 学校生活において、校内の健康安全のために自分たちができるとこと	校内における給食の残量と健康な体づくりを始め、食における課題を自分事として捉えることができる。	集めた情報を、校内や身近な人へ発信する方法や手順を仲間とともに考えることができる。	食による健康への効果や、食を支える人々の思いを、校内や身近な人へ発信することができる。
小学4年生	本校舎のリーダー！みんなの健康・安全を守る隊	健康・安全		は何か 学校生活において、校内の健康安全のために自分たちができるとこと	校内における「児童が健康で安全に生活するための対策」がどこまで守られているのかについて課題を定め、問題を自分事として捉えることができる。	集めた情報を調査・分析・整理し、解決方法や手順を仲間とともに考えることができる。	考えた解決方法を友達と協力しながら校内で試し、活動を振り返ることができる。
小学5年生	ともに生きる	福祉		は何か 地域において、人々と共に生きるために自分たちができるとこと	自分が興味をもったことに対し、5W1Hを通してより身近な問題として自分事として捉え、自ら解決できる課題を捉えることができる。	課題の原因となっているものを考え、それを解決するために有効的な仮説を提案することができる。	課題に向かって、個人や仲間と考えた方法を取り組み、その結果を振り返り、改善案を見出すことができる。
小学6年生	戸田市に幸せの花を咲かせよう	地域・人々の暮らし		は何か 地域において、人々と共に生きるために自分たちができるとこと	日常の不満や喜びなどを基にして、戸田市の問題を自分事としてとらえることができる。	これまでの生活経験や学習内容を基に、課題を解決するための仮説を立てることができる。	解決に向かって考えた解決策を仲間と共に実行することができる。
中学1年生	ともに生きる	みんなが幸せに暮らすために(SDGs)		は何か 地域市民として、人々と共に生きるために自分たちができるとこと	SDGsについて知り、各テーマにおける課題を自分事としてとらえることができる。	問題に直面している人々は何が必要で、自分達は何ができるのかを考えることができる。	課題解決のため、SDGsに関連する団体や企業に寄付したり、自ら実験したりすることができる。
中学2年生	ともに生きる	身近な課題の解決(SDGs)		は何か 地域市民として、人々と共に生きるために自分たちができるとこと	校内や戸田市等の課題をSDGsの目標と関連づけて考えることができる。	課題に対する諸要因を様々な視点から批判的に分析し、解決策を考えることができる。	課題解決のため、自ら実験したりすることができる。
中学3年生	世界とともに生きる	国際理解		は何か 地域市民として、人々と共に生きるために自分たちができるとこと	国際社会においての自己の在り方について自分事として捉えることができる。	国際社会を生きていくために批判的に分析し、実現可能な解決策を提案することができる。	課題解決のために、企業や団体からのアドバイスや講演をもとに、実行し発信することができる。

児童・生徒の興味・関心を生かした探究的な学習を充実

# 戸田東小・中学校のPBLとは

## 戸田東小・中学校PBL東雲(しののめ)カリキュラム

3年生 10年後の未来社会

2年生 ハートフルな社会めざして

中学校1年生 とともに生きる 戸田市MAPづくり

6年生 戸田市に幸せの花を咲かせよう

5年生 Well Being! ~便利をみんなの手で~

4年生 モヤモヤヒガーシ解決隊

3年生 みんなの力で東小を救え! フードロスZERO!

2年生 めざせ!スーパー2年生!~1年生となかよくなるう~

1年生 きせつマスターになるう!

なのはな 戸田東小のスーパーナビゲーターになるう!

**児童・生徒の興味・関心を生かした探究的な学習を充実**



# なのはなしののめ 戸田東小のスーパーナビゲーターになろう



# 1年生しなのめ きせつマスターになろう！夏を感じる遊びをつくらう



# 2年生しなのめ めざせおもちゃクリエイター



おもちゃ  
フェスティバル



# 3年生しなのめ みんなの力で東小を救え!フードロスZERO

5月 24 日(火 )

3 年 2  
組

名前上田さら・石川しょう

スープ



お茶わん 2 はい分

大きい四角かん



お茶わん 1 杯分

デザート

ごはん・めん・パン



お茶わん 2 杯分

小さい四角かん



お皿 2 個分





# 4年生しなのめ

# キラキラヒガーシめざし隊

実態調査



仮説



提案・報告



成果物・実行・改善

# 5年生しなのめ Well Being ~みんながすごしやすくなるために~



# 6年生しなのめ 戸田市に幸せの花を咲かせよう

## 【その他の取り組み課題】

外国の人が  
より暮らしやすくなるための  
かけ橋に！

つげおき君法17  
習字の筆の洗い方

STEP1  
重曹を  
大せじゆ杯  
入れる

STEP2  
洗面のりや  
大せじゆ杯  
入れる

★使い方の★  
この重曹と洗面のりは、筆に付いた  
墨の汚れに効きます！

STEP3  
水を大せじゆ杯に入れて  
筆を使って  
混ぜます

STEP4  
洗面台(げけつ)  
などで流水で  
墨を流します

★使い方の★  
重曹や洗面のりをつけることで  
早く落とせるよ!!

制作 6年生習字の筆1



# 中学1年生東雲

# 戸田市MAP作り

# 発表

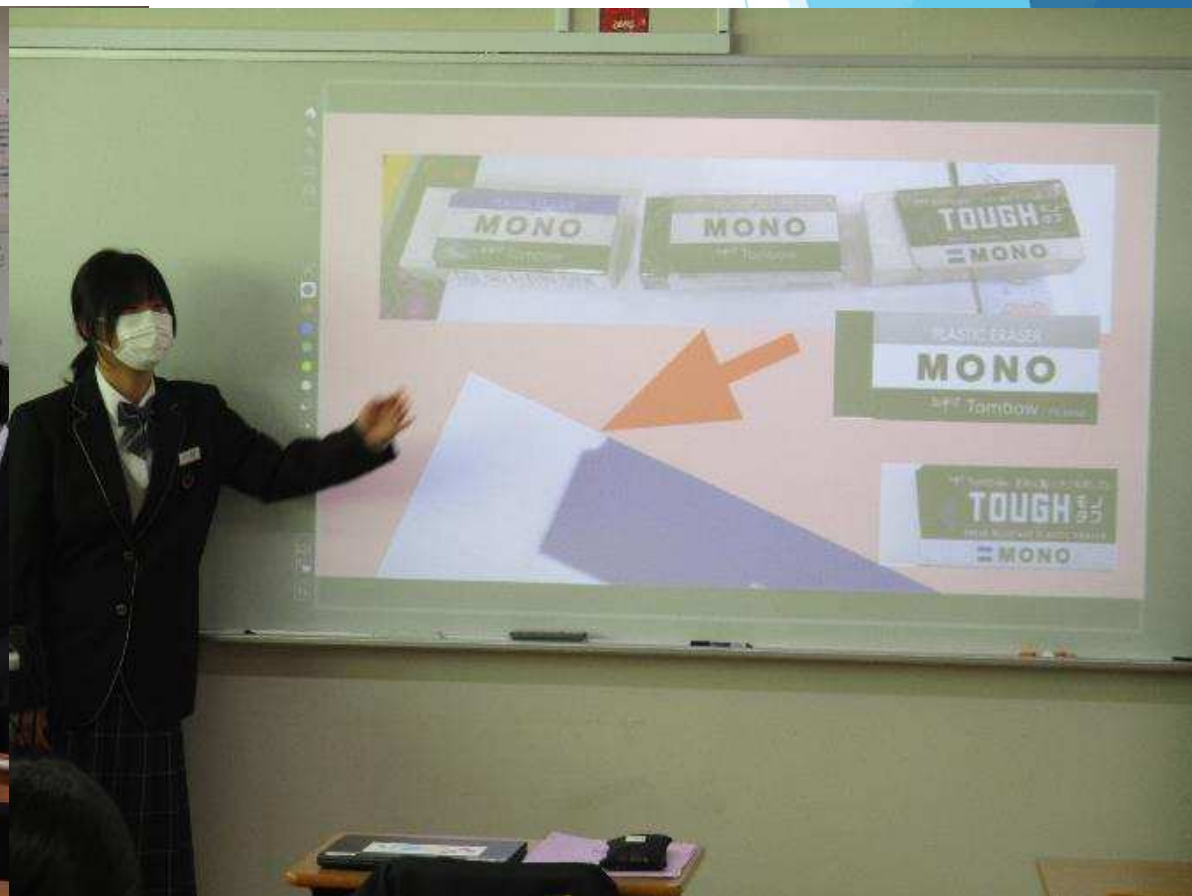


# 中学2年生東雲

# ハートフル社会を目指して

## 本発表

## 生徒たちがそれぞれ考えた手立てを実践



# 中学3年生東雲 10年後の未来社会 発表プレゼン動画作成

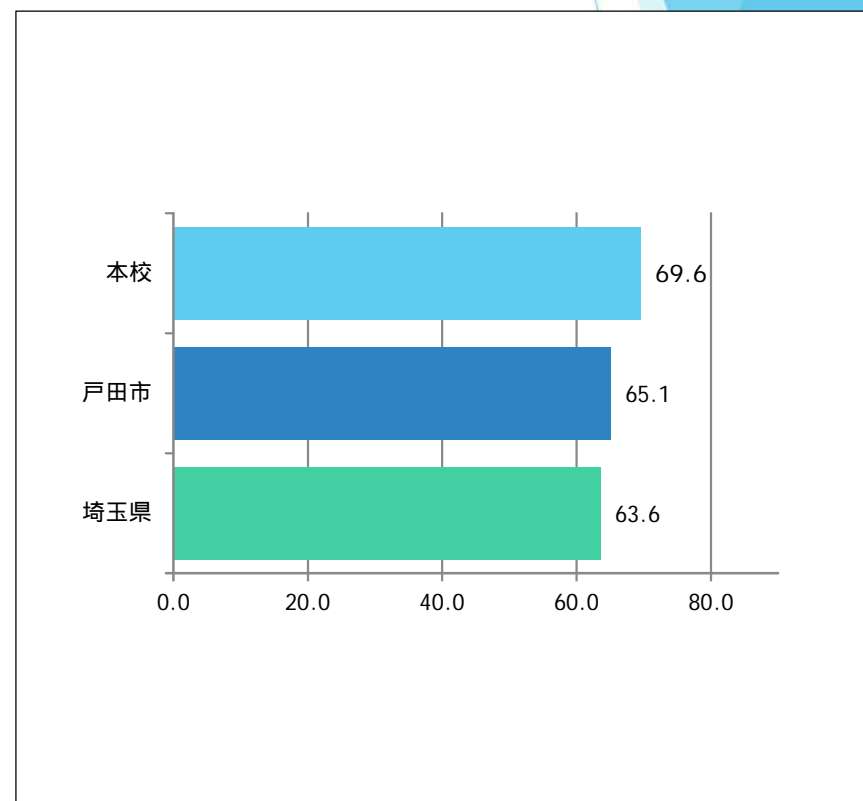
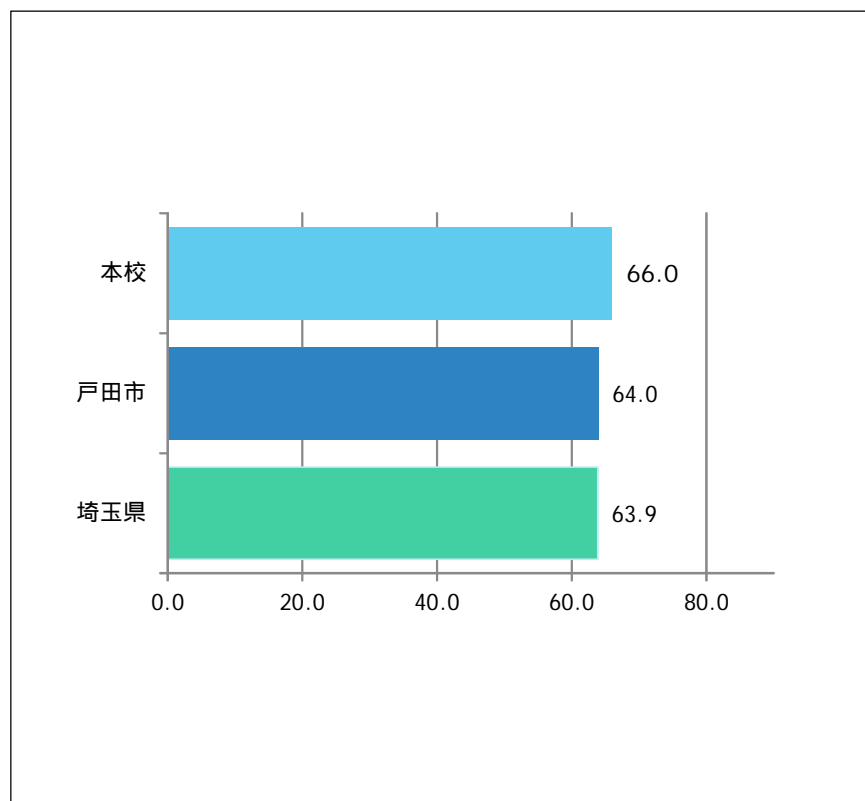


# 戸田東小「新しい学びのカタチ」の検証

令和5年度 小学校4学年 埼玉県学力・学習状況調査

算数 (平均正答率) + 2.1

国語 (平均正答率) + 6.0

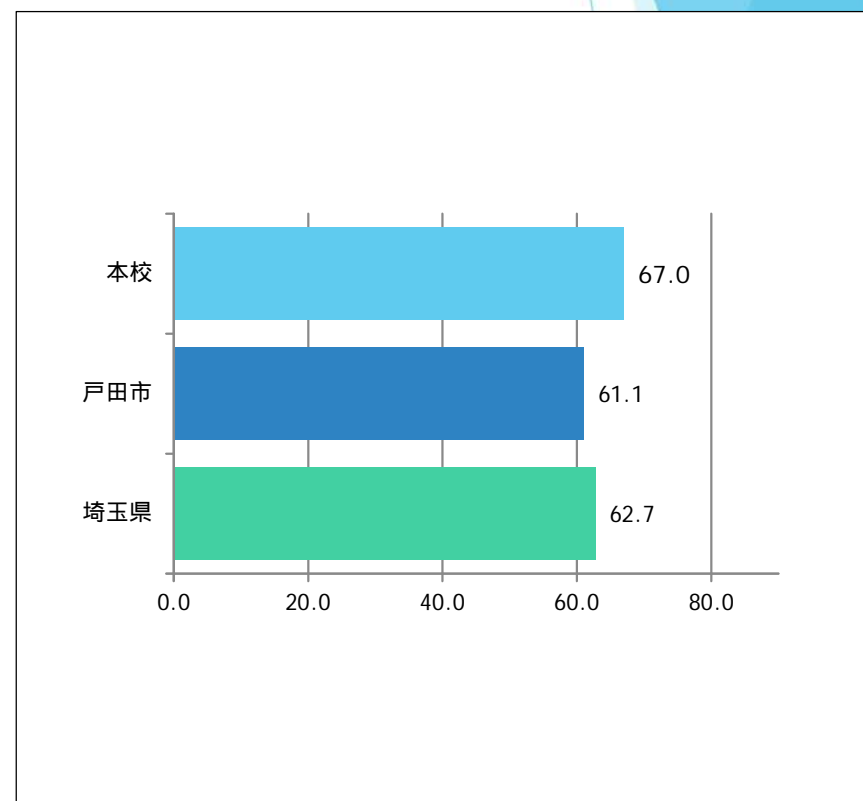
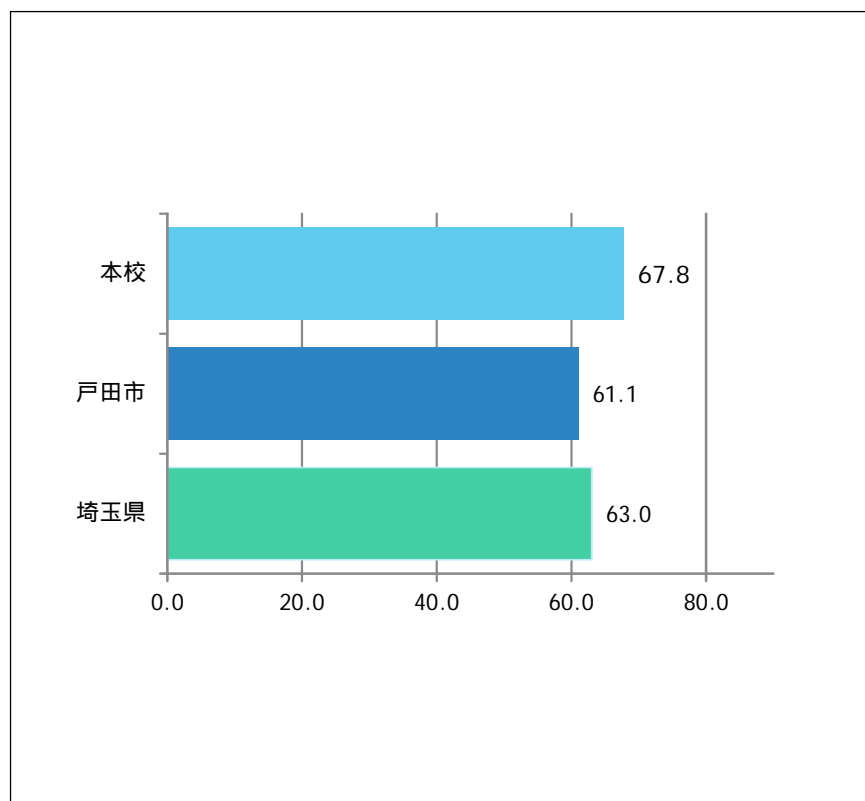


# 戸田東小「新しい学びのカタチ」の検証

令和5年度 小学校5学年 埼玉県学力・学習状況調査

算数 (平均正答率) + 4.8

国語 (平均正答率) + 4.3



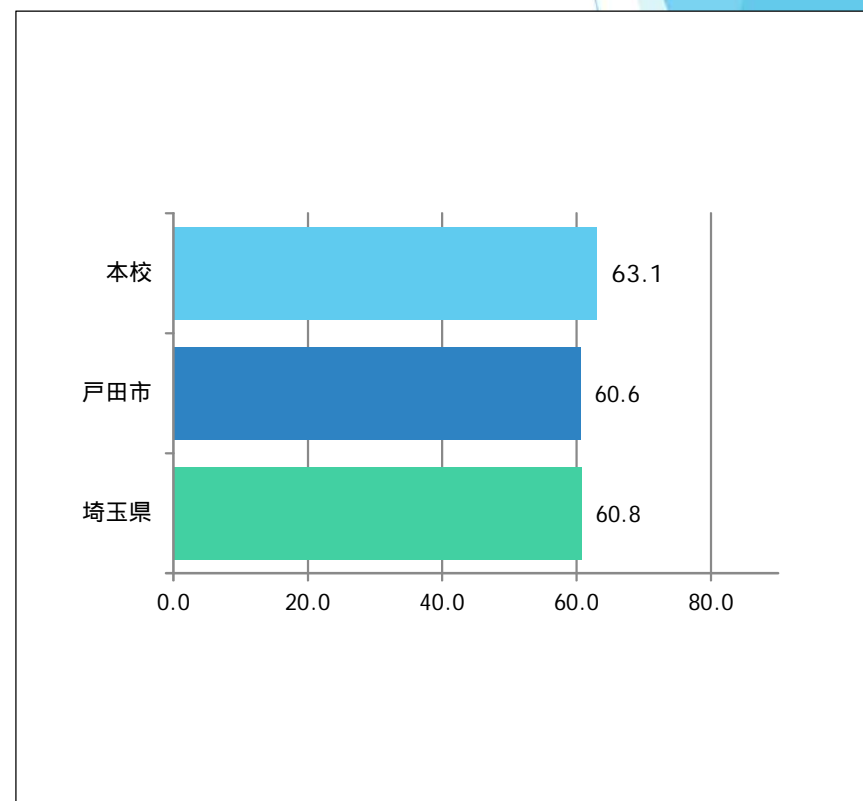
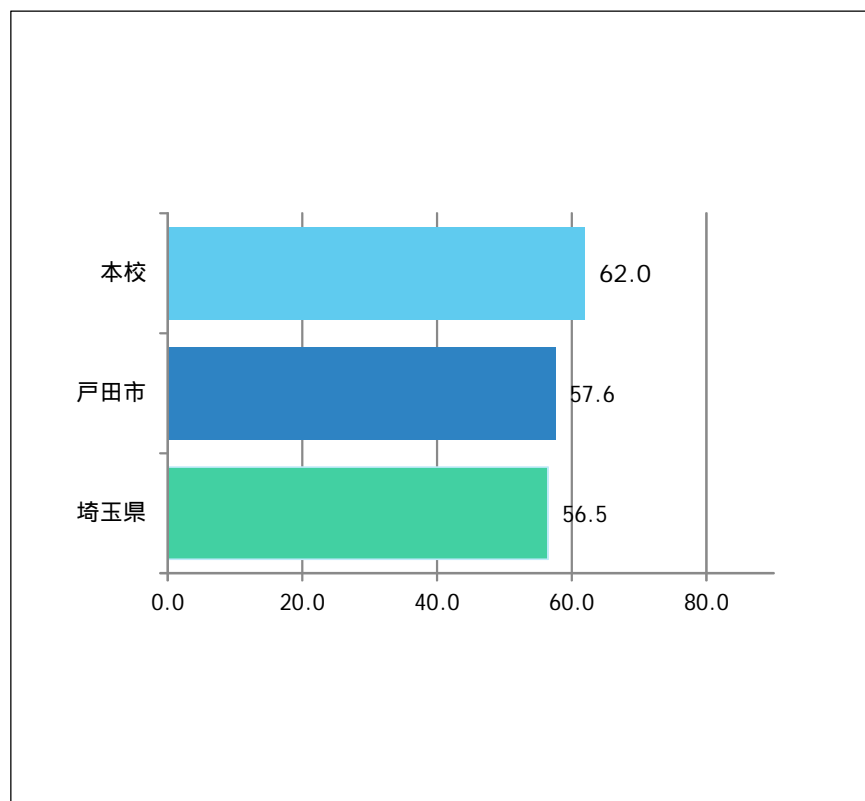


# 戸田東小「新しい学びのカタチ」の検証

令和5年度 小学校6学年 埼玉県学力・学習状況調査

算数 (平均正答率) + 5.5

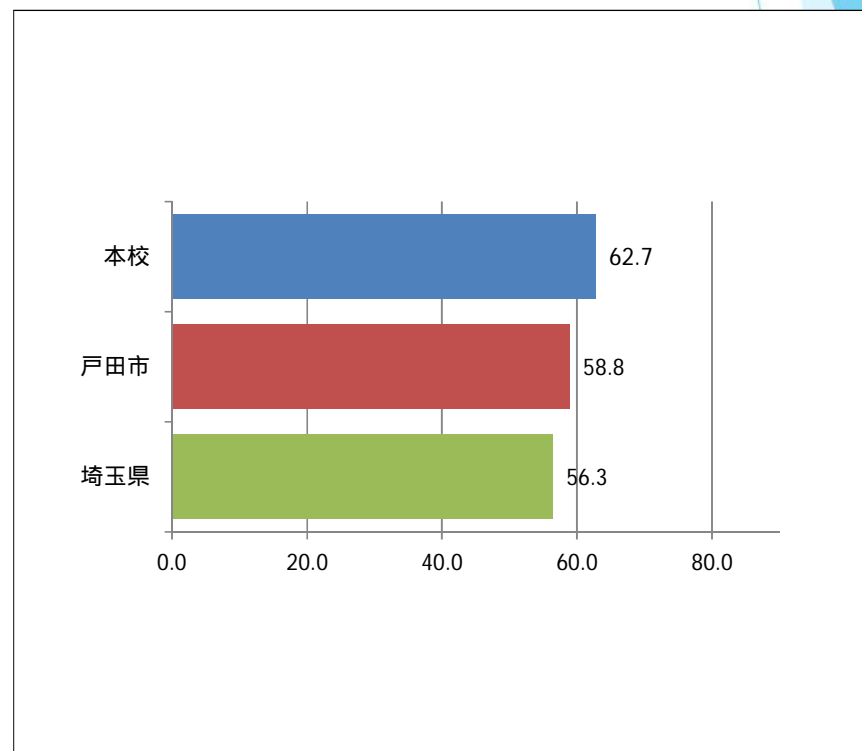
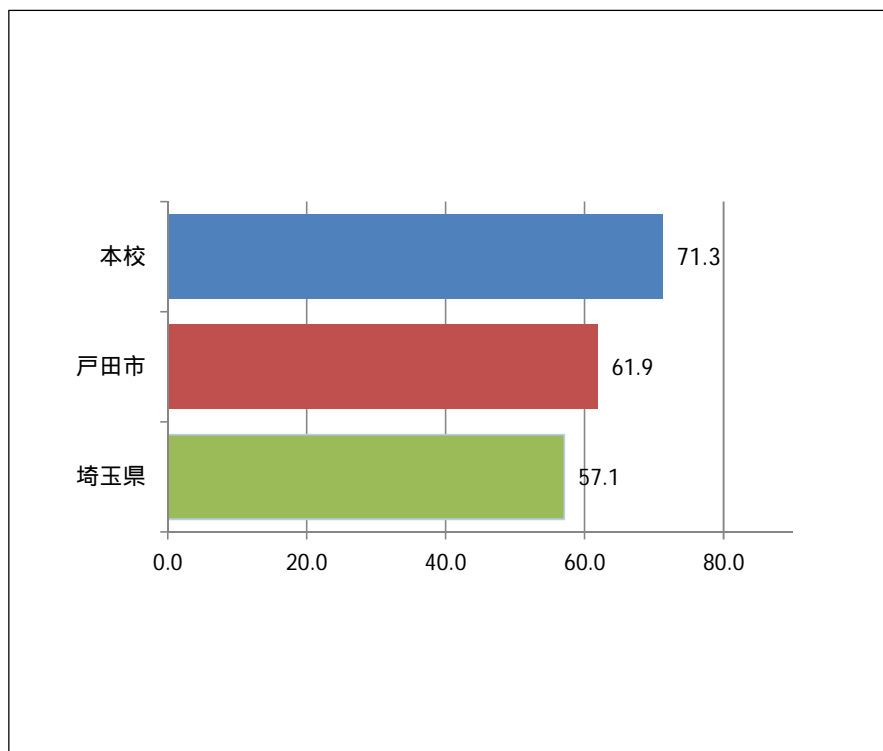
国語 (平均正答率) + 2.3



# 戸田東中21世紀型学習(東雲学習スタイル)の検証

令和4年度 3学年 埼玉県学力・学習状況調査(平均正答率)

数学(+6.0 +14.2) 国語(+2.6 +6.4)

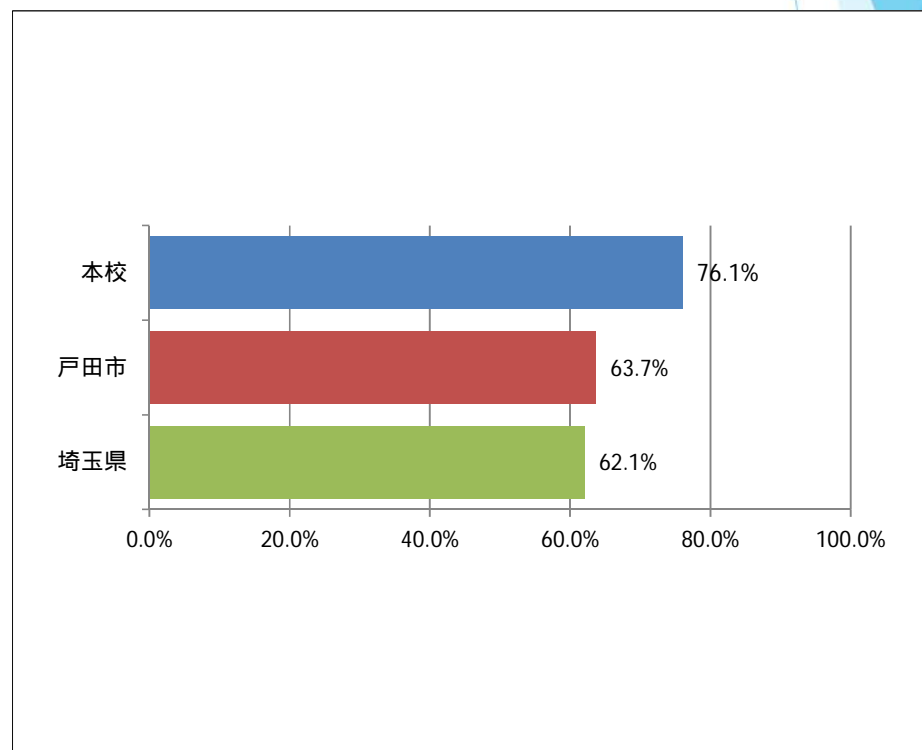
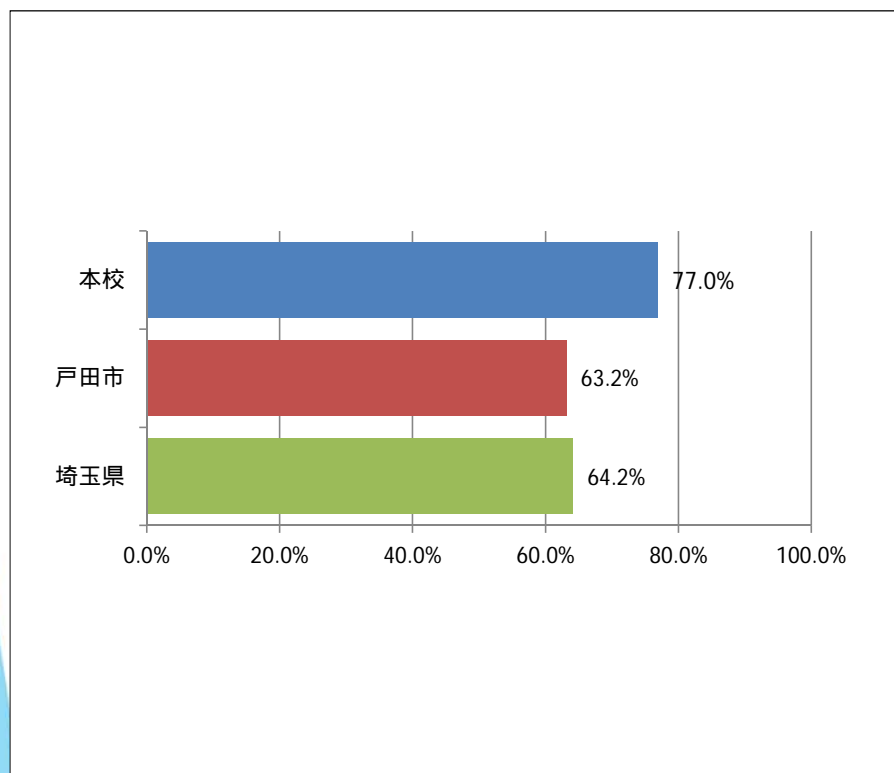


# 戸田東中21世紀型学習(東雲学習スタイル)の検証

令和4年度3学年 埼玉県学力・学習状況調査(伸びている子の割合)

数学(昨年比+13%)

国語(昨年比+14%)

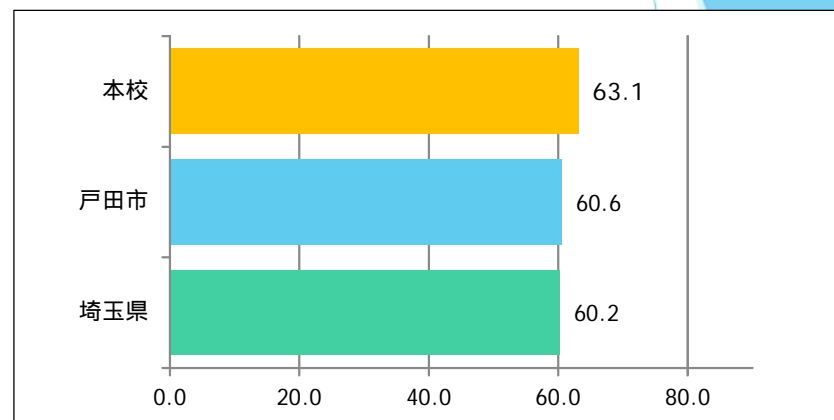
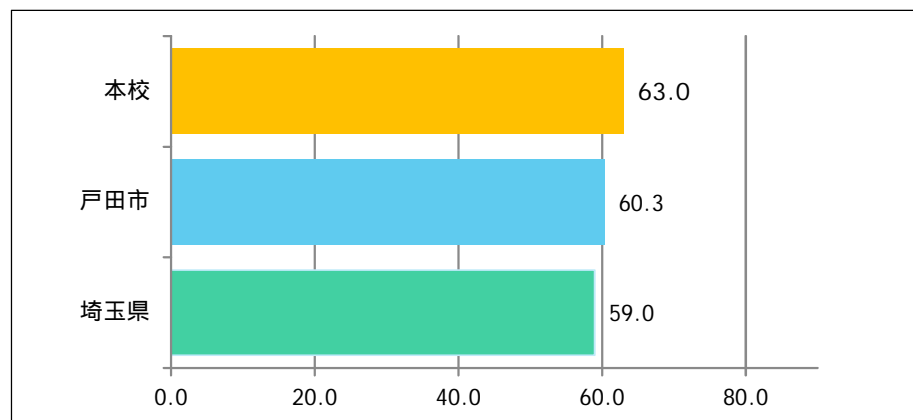


# 戸田東中21世紀型学習(東雲学習スタイル)の検証

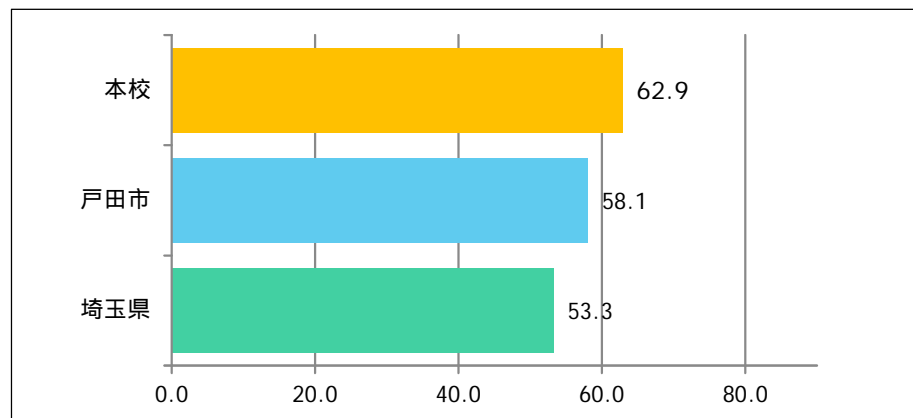
令和5年度 中学校2学年 埼玉県学力・学習状況調査

数学(平均正答率) + 4.0

国語(平均正答率) + 2.9



英語(平均正答率) + 9.6

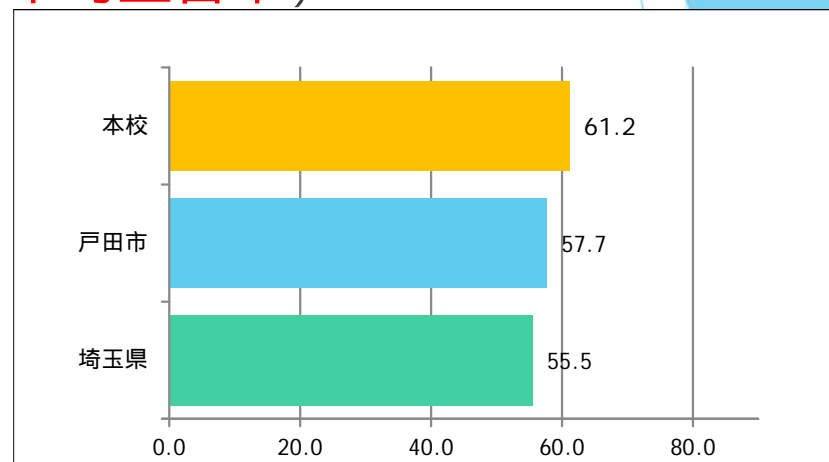
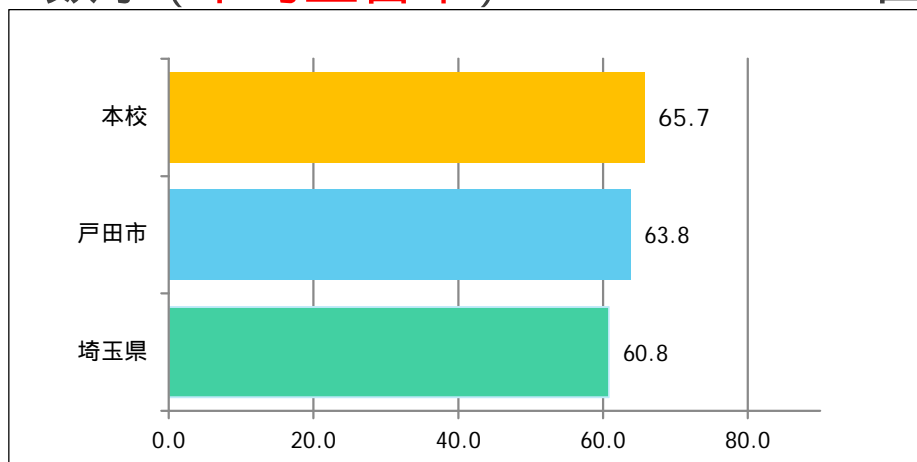


# 戸田東中21世紀型学習(東雲学習スタイル)の検証

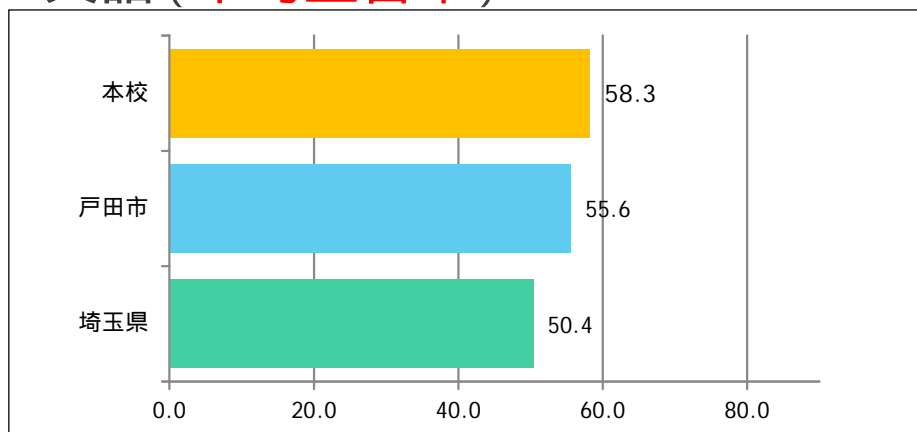
令和5年度 中学校3学年 埼玉県学力・学習状況調査

数学(平均正答率) + 4.9

国語(平均正答率) + 5.7



英語(平均正答率) + 7.9



## 戸田東中21世紀型学習(東雲学習スタイル)の検証

### 令和4年度英語検定3級以上取得

- ▶ 本校中学3年生
- ▶ 英検3級以上(2級、準2級を含む)取得率
- ▶ 72.3%
- ▶ 「戸田市平均58.5%」
- ▶ 「国(文科省)の目標値50%以上、
- ▶ 実質27.3%(R4)」



# ご清聴ありがとうございます 「令和の日本型学校教育」進行中



未来を創る子どもたちの日々の教育活動を紹介しています。  
ぜひ、ご覧ください。

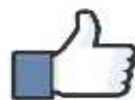
戸田東小学校  
Home Page  
はこちらから

戸田東小学校  
Facebook  
はこちらから

戸田東中学校  
Home Page  
はこちらから

戸田東中学校  
Facebook  
はこちらから

東雲デジタルブック  
リーフレット  
はこちらから



facebook



# 教育委員提案

令和5年第12回教育委員会(定例会)

令和5年12月14日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

# 1 教育委員提案

ページ

戸田市のICT教育の現状について .....	1
(教育政策室)	

令和5年12月 教育委員提案

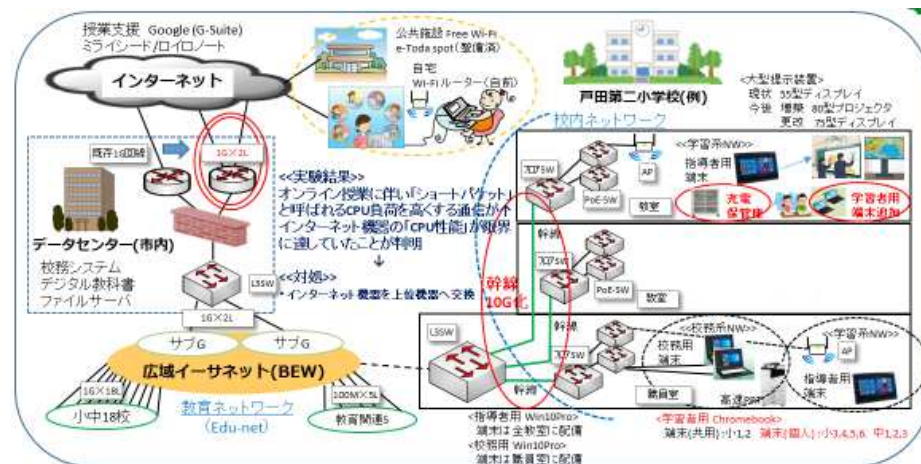
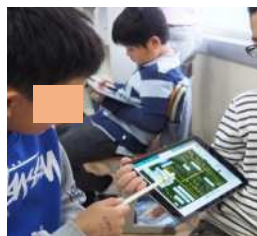
# 戸田市のICT教育の現状について

戸田市教育委員会  
教育政策室

# 1 ICT教育の現状と課題

## GIGAスクール構想の実現に向けた取組 2020～第2フェーズ

- **教育データの利活用**（学びのカルテ、生徒指導上のSOSの早期発見など）
- **戸田型オルタナティブ教育**（多様なニーズに応じ、落ちこぼれも吹きこぼれも、誰一人取り残されない教育）へのトライアル
- **デジタル・シチズンシップ教育**の充実や**メディアリテラシー**の挑戦
- **学校と家庭等との日々のシームレスな学び**（クラウド化の深化や反転学習）
- **デジタル教科書**や**CBT**が快適に機能するネットワーク環境の強化
- 高度で最先端の学びを実現できる「**次世代のメディアルーム**」
- 公立小・中学校での**STEAM教育の基盤づくり**

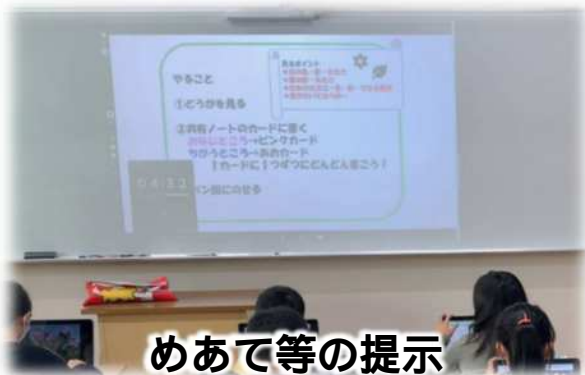


# 1 ICT教育の現状と課題

- **1人1台端末を活用した学び**をより効果的なものとしたい。  
市内全小・中学校 に電子黒板機能付きプロジェクタを導入。  
黒板的な板書のみにとどまる教師と機能を最大限活かす教師の活用方法の違い  
1人1台の学習用端末と併用することによる協働的な学びや質の高い学びを実現する好事例の横展開
- **デジタルシティズンシップ教育**の本格導入。  
令和5年度内に各校の年間指導計画に位置づけ、令和6年度は市内全校にて計画的な実施を行う。
- **令和の日本型学校教育の実現**に向けて  
非同期の学びへの挑戦。  
ICTの特性を活かし個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指す。  
従来型の一斉指導から脱却できない教師も多く、新しい学びに取り組む学校や教師に伴走し、好事例創出を支援する。
- 指導者用**デジタル教科書**の導入、学習者用は未導入（実証研究のみ）  
学校によりデジタル教科書の利用状況が異なる。  
実証研究以上の好事例創出の動きをとれていない。

## 2 電子黒板機能付きプロジェクタ活用の好事例

電子黒板機能付きプロジェクタと1人1台端末と連動することで、以下のような効果が得られる。  
60inch型モニター2画面分の大画面により、児童生徒の考えをもとにした授業デザインの変革へ  
電子ペンの活用に手書き内容もデジタル化へ、保存された過去の板書を参照し、単元の学びを深化  
デジタル教科書との親和性も高く、学習者用デジタル教科書の活用率も向上、個別最適な学びへ



めあて等の提示



児童生徒の視線の移動が少なく学習に集中



電子黒板機能



意見の共有



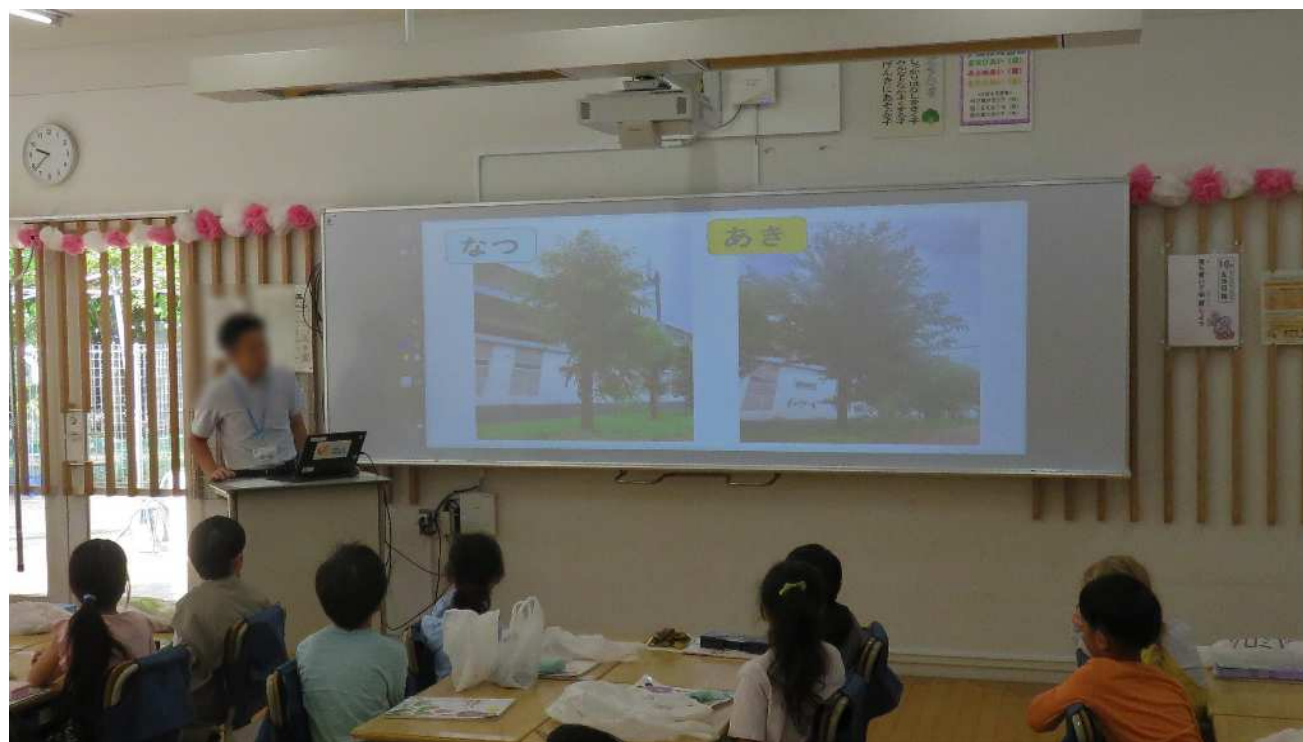
学習のまとめ

～ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けたマストアイテム～

## 2 電子黒板機能付きプロジェクタ活用の好事例

### 画面の大きさを活かす

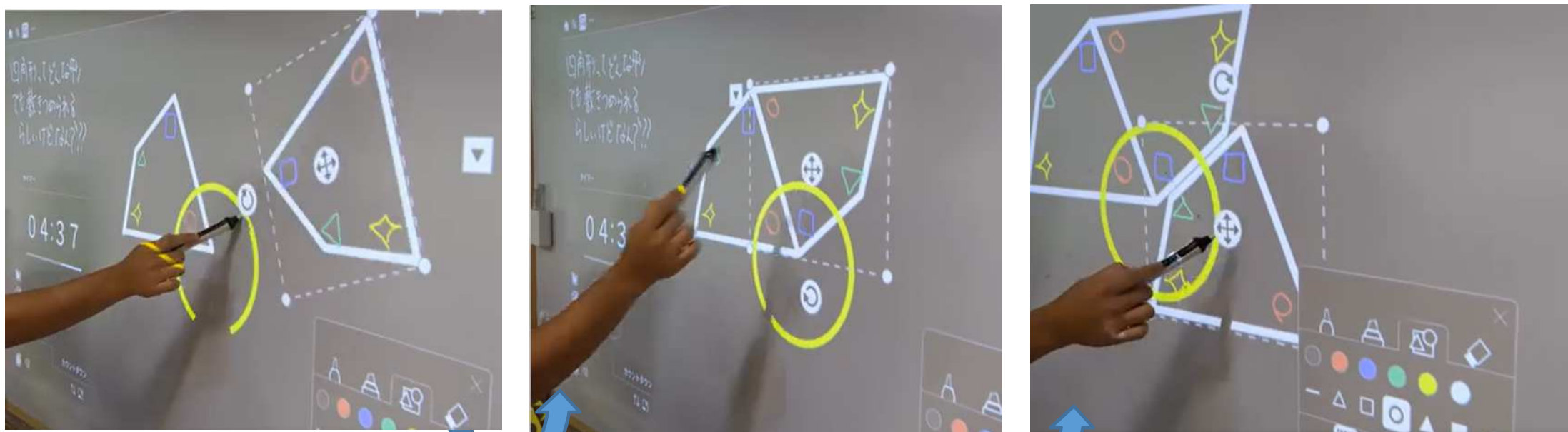
60インチのTV画面2つ分にあたる電子黒板の大きさは、教室後方の児童にも**見やすい**大きさ。画像のように、比較し、意見を出し合っ**て子供たちの話合いで授業を展開**できる。



## 2 電子黒板機能付きプロジェクタ活用の好事例

### 編集機能を活かす

電子ペンを活用し、電子黒板に文字等を書いたり、図を描いたりできる。一度かいたものは図化され、**回転、コピー、拡大・縮小等を瞬時に**行うことができる。子供たちにとって**学習内容が理解しやすくなる**。

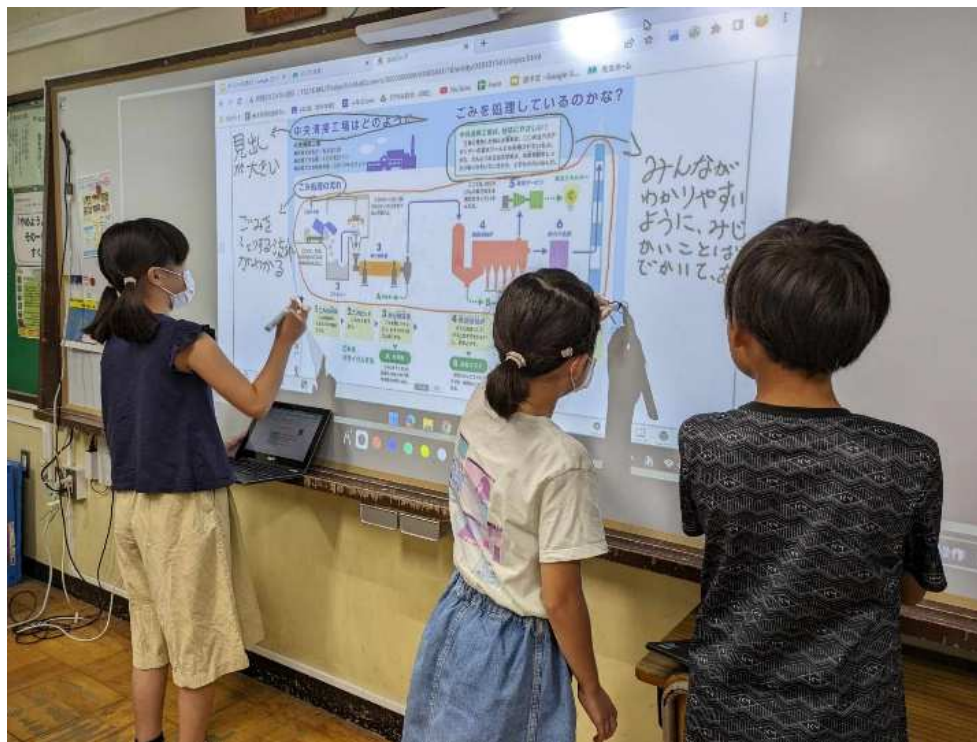




## 2 電子黒板機能付きプロジェクタ活用の好事例

### 書き込み、保存機能を活かす

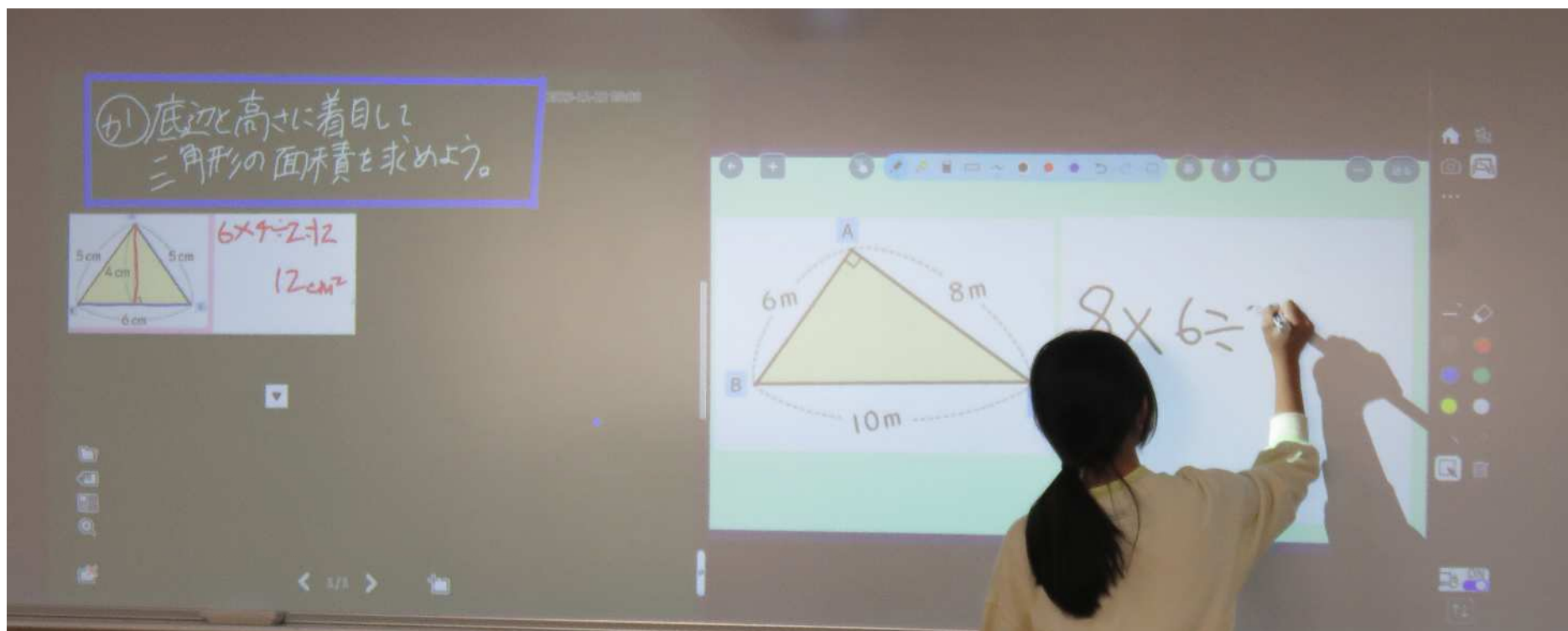
2本設置されている電子ペンを活用し、**電子黒板上に書き込むことが可能**で、書き込んだ内容はデータに保存することができる。これらは、**前時の復習等で次時以降にも活用**することができる。



## 2 電子黒板機能付きプロジェクタ活用の好事例

### 2 画面提示が可能

画面を**分割して提示**することが可能。（画像右側）児童が回答した後のデータを**キャプチャして、画面左側に残す**ことができる。



## 2 電子黒板機能付きプロジェクタ活用の好事例

1人1台端末との親和性が高いアプリケーションの活用により、**子供たちが端末に入力・提出した内容をホワイトボード上に提示**することができるため、**子供の意見や考えをもとにした全員参加型の授業**が展開できる。



## 2 電子黒板機能付きプロジェクタ活用の好事例

戸田市では、1人1台端末の以下のようなメリットを踏まえ、学校訪問における指導や各種研修に加え、教科等研究部会やセンター研究員制度を通してICTの活用事例の普及・促進を図っている。

### ICTの特性の例

#### 共同で編集できる



資料を共同で作成したり、操作をしながら分析したりする。

#### 即時性がある



「すぐに」調べる、「すぐに」集計されるなど、即時性がある。

#### 理解を深めるコンテンツがある



視覚や聴覚に訴えるコンテンツが豊富であり、理解を深めやすい。

#### 多様な表現ができる



アプリ等を活用することで、プレゼンテーションのほか、動画、音楽、プログラミングなど様々な表現方法で学びをアウトプットする。

#### 記録が簡単にできる



写真や動画、音声入力等を使って記録をとる。音読やスピーキング、歌唱、運動のモニターとしても活用できる。

#### 個に応じた学習がしやすい



自分に適したペースで学んだり、興味・関心に応じた学習を進めたり、ふりかえったりしやすい。また、学習履歴などの蓄積もできる。

#### 考え等を共有しやすい



教師の共有機能のほか、児童生徒間でファイルのやりとりをすることなど、思考の共有ができる。

#### やり直しがしやすい



修正がしやすいというデジタルの特性を生かして、文章を推敲したり、考えを整理・分析したりする。

#### 時間と空間の制約を受けない

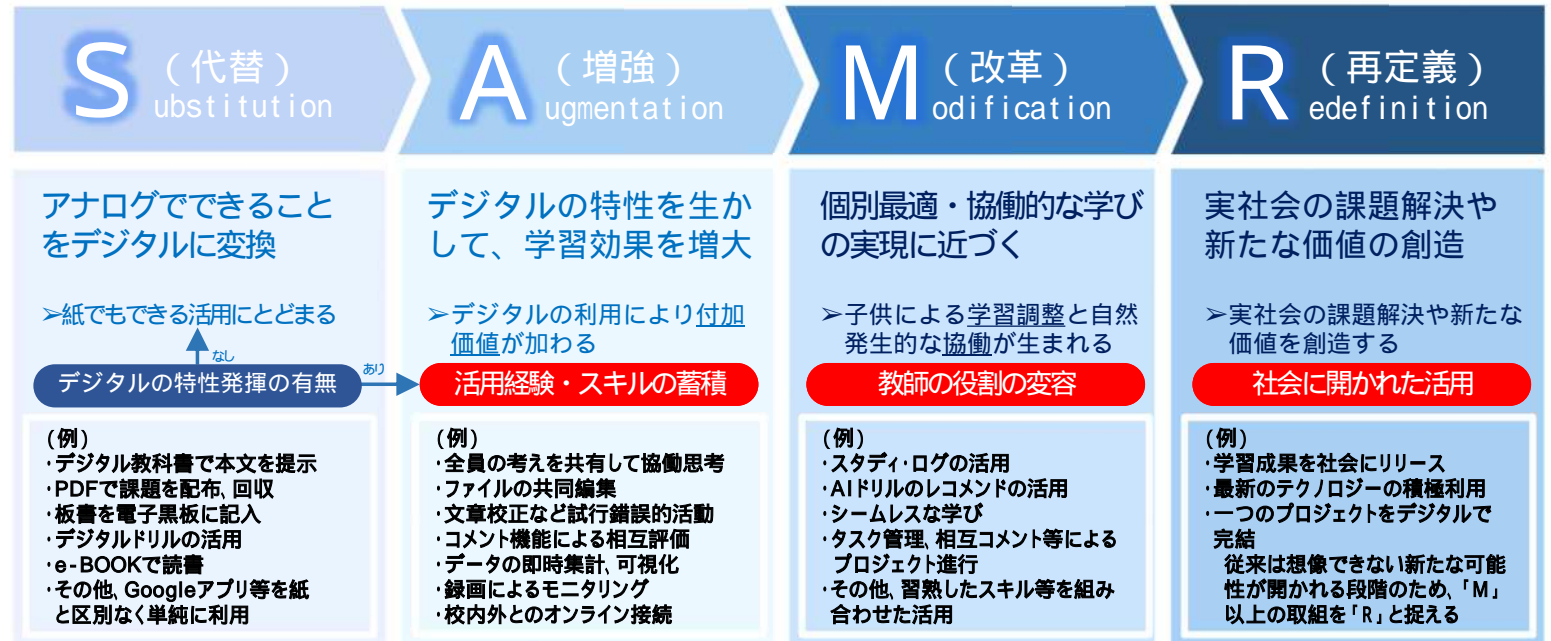


オンラインを活用すると、異なる時間や場所で学習を進めることが可能になる。

# 3 1人1台端末活用の好事例

## ICTの文具化に向けた指標

### 戸田市版 SAMRモデル



各段階の(例)は一例であり、前後の段階においても行われることがあるが、学びの質には差異がある。



#### SAMRモデル

(Ruben.R.Puentedura 2010) とは

ICTを授業等で活用する場合に、そのテクノロジーが授業にどのような影響を与えるのかを示す尺度。

SAMRの4文字のアクロニムによりいくつかの解釈があるが、戸田市では右のように捉える。

### 3 1人1台端末活用の好事例

#### 「非同期の学び」とは（令和5年4月校長会議 教育長資料）

デジタルの強みで注目すべきは、コミュニケーションの基本的な在り方が、従来の同期型ではなく非同期型だということ。

伝統的な一斉指導は、この同期型コミュニケーションに依拠してきた。同期型の授業で特に悩ましいのは、35人を相手に電話をかけているようなもの。莫大な時間とエネルギーを要する学習規律の確立は、そもそも授業の実施に内在的、原理的に不可欠なものではない。同期型コミュニケーションに依拠した一斉指導を何とか運用するための手段として必要だった。

非同期型コミュニケーションの代表は、メールやクラウド上での情報共有。

「令和の日本型学校教育」では、すべての子供が自立した学習者となることを目指す。  
一人一人の子供が自分の学びの時間を自分で刻むことが不可欠  
非同期型で学ぶ教室では、学習規律には拘らず、子供たちは当然のように教室内を立ち歩き、自発的に友達と協働するし、資料を求めて図書室に移動するなど教室を離れることもある。  
学びに対する積極的な態度や真摯な構え、自分が計画したことをしっかりとやり遂げる粘り強さ、さらに、共に学ぶ仲間への配慮や気遣いなど、学習に関わるモラルは重要である。

### 3 1人1台端末活用の好事例

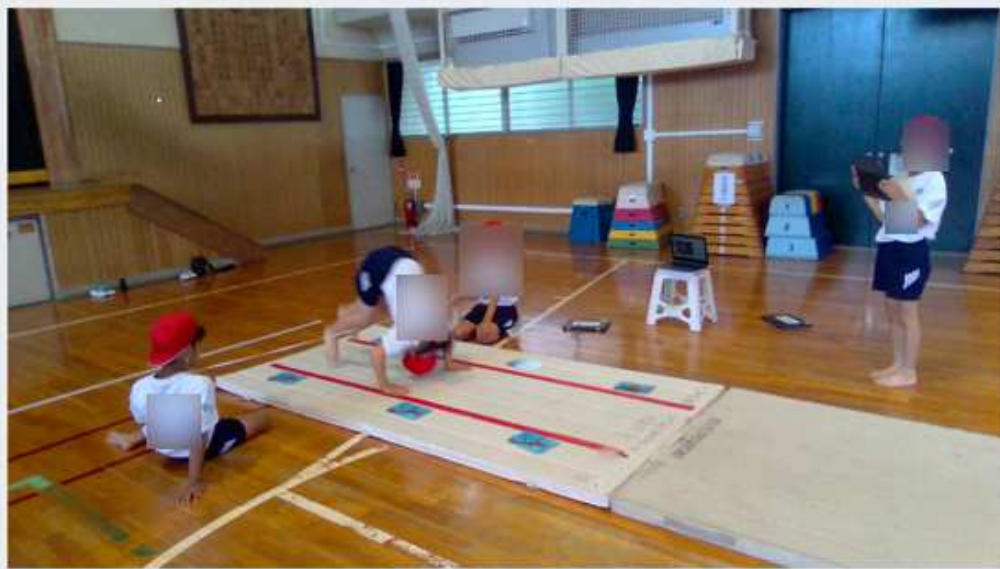
ICTを活用した個別最適な学びの実現  
子供たち自身が**自ら学ぶ目標を設定し、学習計画表に基づき個人又はグループで学びを進める**自由進度学習。その際、1人1台端末の活用によって、**個々の学習状況を教師も瞬時に把握し、指導と評価の一体化に活かすことができる。**（「管理された自由進度学習」）



### 3 1人1台端末活用の好事例

ICTを活用したシームレスな学びの実現

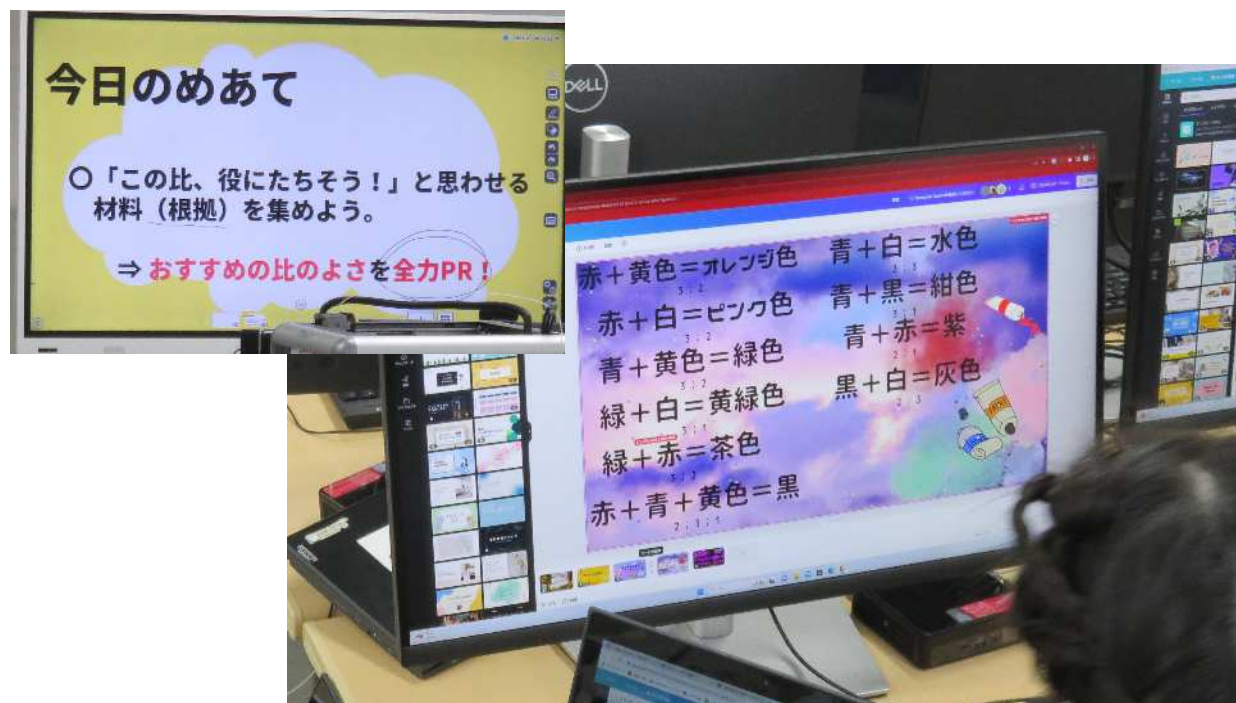
体育の授業において、**試技の様子を友達に撮影**してもらおう。**家庭学習で自己目標を設定**した上で、体育の時間は自分に合った練習の場で汗をたくさんかくほど運動し、放課後、画像右のようなアプリケーションを通じて、自分の技を振り返ったり、友達の技の良いところを発見したりすることで、**動きを自己調整しながら授業のねらいに近付けるような環境を整える。**





### 3 1人1台端末活用の好事例

問題解決に活かすためのICT活用  
算数科の授業で日常生活に活かせる課題を提示することで、子供たちが**自分ごととして取り組めるような仕掛け**が見られる。また、問題解決に向けて**表現方法や表現内容を子供たちが自己選択**することができ、**子供主体で深い学びに繋がる授業**が展開されている。



### 3 1人1台端末活用の好事例

各生徒が課題解決方法を選択している例

共有課題を設定し、**仮説を検証する手立て**を各自で設計し、1人1台端末を用いて、各々の選択したツールで状況の**進行管理・考察・表現**を行っている。その際、多様な教材や実験器具といった**学習環境を意図的に設定**し、生徒の予想と検証の手立てに不足がないように準備している。



## おわりに

戸田市では、ICT活用に関して視察が相次ぐなど全国的に注目されている状況。

しかしながら、現状に甘んじることなく、子供が学びのハンドルを握る「**文具的活用**」を一層推進することで、個別最適な学びや非同期な学びといった「**子供が主語となる学び**」の実現に繋げるべく、引き続き様々な仕掛けを通して**学校に伴走し、その積極的な自走を支援**していきたい。

# 報告事項

令和5年第12回教育委員会(定例会)

令和5年12月14日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

# 1 報告事項

ページ

令和5年12月戸田市議会定例会 教育関連一般質問及び常任委員会について……………	1
(教育総務課)	
中学校選択制による入学希望校最終申込状況について……………	5
(学務課)	
第22回昔のくらし展の開催について……………	6
(生涯学習課)	
市民大学講座・家庭教育学級「人権講演会」の開催について……………	10
(生涯学習課)	
市民大学講座「現代課題講座」の開催について……………	11
(生涯学習課)	
その他	

## 令和5年12月戸田市議会定例会報告

## 教育委員会に係わる一般質問及び補正予算について

## 一般質問

## 【議員名】三浦 芳一 議員

## 【質問要旨】

重点支援地方交付金の活用について

(1)閣議決定された重点支援地方交付金を活用した、本市としての物価高対策について伺う。

(略)

学校給食費無償化の継続について。

(略)

答:(企画財政部長)

(略)

物価高対策については、本市の交付限度額が前回よりも減少したこと、現在進行形で本市が取り組んでいる物価高対策があることなどを勘案し、限られた財源の中、支援が必要な生活者・事業者の方々に最大限の効果を発揮できる対策を検討している。

## 【議員名】むとう 葉子 議員

## 【質問要旨】

子供の居場所について

(略)

(2)子供の遊びや学習の居場所として、学校の校庭や教室、また食事の支援として調理室をボランティア団体に貸し出してはどうか。

(略)

答:

教室や家庭科室には、放課後や休日の期間でも児童生徒の教材や荷物が保管されている。また、放課後や休日は、教職員や校務員など学校を管理する者が不在になるため、校舎全体の防犯上の問題をはじめ、児童生徒の個人情報等を保管している教室や職員室、保健室などのセキュリティ管理の問題がある。さらに、貸し出し利用の中で、万が一、事故が発生した場合に、施設管理者である教職員がすぐに確認や対応ができないことなど、管理上の問題が多く想定されることから、現状では校舎の貸し出しは困難である。

## 【議員名】野澤 茂雄 議員

## 【質問要旨】

中学校部活動地域移行について

(1)本市の中学校部活動地域移行の進行状況について。

(2)部活動の指導者(顧問以外)について。

答:

(1)昨年度及び今年度、本市はスポーツ庁及び埼玉県が進める運動部活動の地域移行等に向けた実証事業に参加している。昨年度は民間事業者へ運営を委託し、新曽中学校の陸上部と剣道部において休日の部活動の地域移行を実施した。参加生徒及び保護者からは「専門的な指導が受けられた」、あわせて該当部活動顧問からも肯定的な意見が多くあった。そこで今年度は、昨年度の1校2部活動から3校4部活動に対象を広げ、実施している。

(2)現在、地域移行の取組の他、地域のボランティアに指導していただく「部活動ボランティア制度」と民間スポーツクラブの指導者を配置する「運動部活動サポート事業」の2つの取組で指導者の充実を図っている。今年度、部活動ボランティアについては、市内6校、24の部活動を支援いただいている。また、運動部活動サポート事業では、市内2校、4つの部活動に民間スポーツクラブの指導者を派遣し、主に競技経験のない顧問の指導補助を行っている。

# 令和5年12月戸田市議会定例会報告

## 教育委員会に係わる一般質問及び補正予算について

【議員名】林 冬彦 議員

【質問要旨】

戸田市の教育について

- (1)「非認知（社会情緒的）スキル」の育成に向けた取組について。
- (2)科学的情操（知的好奇心）・芸術的情操（美術や芸術）・道徳的情操（相手を思いやる心）・情緒的情操（動物や植物とのふれあい）といった「情操教育」に関する取組について。
- (3)「郷土意識」や「地域愛」を育む取組について。

答:

- (1)小・中学校における「非認知的能力」、例えば知的好奇心、自制心、やり抜く力等の育成については、市内全小・中学校が「非認知的能力」育成プログラムを作成し、日々の教育活動全体で取組を進めている。日常的な学習や持久走、当番活動、学校行事等の中で、様々な課題をねばり強く取り組みやり抜く活動、友達と協力することで自制心を高める活動、そして子供の疑問や興味・関心を踏まえた活動等を意図的・計画的に設定することで非認知的能力の育成に努めている。他にも、令和元年度からは、市内全小学校でセサミストリートカリキュラムに取り組んでいる。さらに今年度は、埼玉県教育委員会と共同で非認知能力育成実証研究「こころあっぱタイム」を市内5校の小学校で先行的に取り組んでいる。
- (2)情操教育を育む取組については、小・中学校の「特別の教科道徳」で、思いやりや生命の尊さといった道徳的価値について、児童生徒が自覚を深めるとともに、道徳的判断力や、（心情）、実践意欲と態度を育てることを大切にして取り組んでいる。また、生活科や理科では、生き物を飼育したり観察したりする体験活動を通して、生き物への親しみをもち、生命を尊重しようとする態度を育てている。小学校の異年齢集団の交流や、中学校の部活動などでは、下級生へ思いやりの気持ち、上級生への尊敬の気持ちを育むなど、異学年の児童生徒が協力する活動を通して、他者への思いやりや共感する心を育てている。さらに中学校では、第2学年全生徒を対象に、職場体験事業を実施している。地域の中での様々な社会体験活動をとおして、多くの人々とふれあい、学校では得られない経験を積むことにより、豊かな感性や社会性、自律心を養い、たくましく豊かに生きる力を育むことを目的としている。その他にも、STEAM Lab等の先端技術を活用したり、有識者や専門家に授業をしていただいたりするなど、本物に触れる学びを通じて子供たちの知的好奇心を刺激する機会を大切にしている。また、最先端のICT技術を活用したメタバース上の美術館の作品を鑑賞する等の取組も進めている。
- (3)社会科では町探検や公共施設見学を通して、自分が住んでいる町を知る活動を行っている。さらに本市ではPBLという課題解決型学習を推進しており、地域の方々に協力していただき学習を進めている。例えば、地域の環境をよりよくしたいと考えた子供たちが、町内会の方々に協力していただき、ごみゼロ運動の宣伝活動を自主的に行ったり、美化活動を啓発するために作成したキーホルダーを、参加者に手渡したりする等の活動を行った。様々な学習を通して意図的・計画的に地域のよさに気付かせたり、地域を支えてくださっている方々へ日頃の感謝の気持ちを伝えたりする等、改めて地域に目を向け郷土愛を育むことにつなげている。

【議員名】酒井 郁郎 議員

【質問要旨】

生涯学習・社会教育行政の一般部局化について

- (1)法改正を背景に、他自治体において図書館・博物館・公民館などの公立社会教育機関や生涯学習事業の首長部局への移管・補助執行が行われている。本市においても実施してはどうか。

答:(企画財政部長)

特例を適用することのメリットとしては、他行政分野との一体的運営による質の高い行政が実現される可能性があること、施設のより戦略的な整備が推進される可能性があること、複合的に整備された施設をより効率的に運営できる可能性があることなどがある。一方で、法改正の前段として議論された文部科学省の中央教育審議会では、主に教育委員会の側面からのデメリットとして、学校教育、家庭教育、社会教育の一貫性と連携がとりづらくなる可能性があること、学校や学校図書館との関連やつながりが薄まることによる図書館機能の教育的理念が崩れる可能性があることなどが指摘された。

特例適用には教育委員会、首長部局のそれぞれの側面からのメリット・デメリットがあることから、地域の実情に応じて必要だと判断する場合には、社会教育の適切な実施の確保に関する一定の担保措置を講じた上で実施することとされている。現在、本市では教育委員会が社会教育機関の運営や生涯学習事業の展開をしっかりと担っており、あらゆる世代の市民に対して各事業が浸透している状況である。このことから、必要な状況が生じた際には、教育委員会と一緒に検討していく考えである。

# 令和5年12月戸田市議会定例会報告

## 教育委員会に係わる一般質問及び補正予算について

【議員名】花井 伸子 議員

【質問要旨】

誰一人取り残されない教育の充実を

本年10月、全国で小中高等学校の不登校児童生徒数が過去最高に達したとの発表がされた。

- (1)本市の不登校児童生徒数の現状は。
- (2)原因・問題をどのように捉えているか。
- (3)本市のオルタナティブ・プランの現状と実績は。
- (4)今後の課題と対策は。

答：

- (1)令和4年度の文部科学省による生徒指導に関する調査によると、全国の不登校児童生徒数は10年連続で増加しており、かつ、過去最多となっている。本市の状況においても同様に小学校・中学校ともに増加傾向にある。不登校児童生徒の割合で比較すると、全国が3.17%、本市が2.58%となっております。
- (2)不登校の要因は友人関係の悩みや学業不振、進路の悩みなど複雑多岐にわたる。このため、不登校児童生徒とつながりを切らさず、児童生徒の学びの機会を確保することが重要であると捉え、令和4年度から戸田型オルタナティブ・プランのもと、多様な学びの場の選択肢の拡充に努めるとともに、教育相談の充実などにも力を入れている。国の施策を先取りするものとして、こども家庭庁や文部科学省、他自治体からも視察が相次いでいる。
- (3)戸田型オルタナティブ・プランについては、「誰一人取り残されない教育の実現」を目指し、主に3つの取組を行っている。

1つ目は、不登校を支援するための多様な学びの場の選択肢の拡充です。これまであった中学校のさわやか相談室や教育支援センター「すてっぷ」に加え、令和4年度には市内全小学校に戸田型校内サポートルーム「ぱれっとルーム」を設置した。令和5年2月の調査では総計101名の児童が利用しました。

また、埼玉県教育委員会と連携し、中学生を対象とした不登校生徒支援教室「いっぽ」を県立戸田翔陽高校内に設置した。令和4年度は定員である10名の登録がありました。さらにNPO法人と連携し、オンラインを活用したシェア型教育支援センター「room-K」での支援では、令和4年度は7名の登録がありました。

今年度は教育支援センター「すてっぷ」を拡充し、8月より西部福祉センター内に通称「西すてっぷ」を開設した。それぞれの学びの場では今年度も児童生徒や保護者のニーズに応じて利用がある状況である。

2つ目は不登校を科学する取組です。戸田市教育政策シンクタンクの活用により、昨年度はデジタル庁、今年度はこども家庭庁の実証事業として、個人情報保護や倫理面での配慮を行いつつ、不登校をデータ等の科学的視点で捉え、不登校の早期発見・早期支援につなげる研究に取り組んでいる。現在は、児童生徒の不登校の早期発見につながるようなデータベースの作成を進めている。また、民間や大学の教授等、専門的知見を有する方々を不登校対策ラボラトリー「ぱれっとラボ」外部研究員として委嘱し、不登校対策・支援に関する調査・研究等を行っている。あわせて、「ぱれっとルーム」等の効果的な運用に向けた指導・助言もいただいている。

令和4年度の主な分析結果としては、ぱれっとルーム利用児童の「楽しい、やや楽しい」と答えた割合が約9割という結果である。加えて、ぱれっとルームの設置によって、学校の支援体制の充実につながったなど教職員の肯定的な変化や保護者のストレス軽減につながった割合がいずれも約8割という結果となった。

3つ目は、不登校を理解する取組です。保護者を主な対象に、「戸田市不登校について考える会」を昨年度、今年度と実施した。専門的知見を有した講師を招聘した講演会や不登校経験者を招いてのシンポジウムなどを通して、参加者が不登校について理解を深める場としている。

これら3つの事業を中心として、不登校児童生徒への支援の充実を図り、誰一人取り残されない教育の実現を目指している。

(4)令和5年3月に文部科学省から通知された「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」、いわゆるCOCOLOプランに示されているように、不登校により学びにアクセスできない子供を出さず、状況に応じて適切な学びの場につなげていけるようにすることが課題であると捉えている。

その対策としては、様々な学びの場を設置するとともに、児童生徒や保護者等に必要な情報を確実に届けることが重要であると考えます。そのために、不登校に対する理解を深める研修を行ったり、広報とだ等の広報誌やSNS、シンポジウムの機会を通して情報発信を行っていく。あわせて、教職員が連携し、学校全体で児童生徒を支援していく教育相談体制の充実引き続き努める。また、不登校児童生徒の保護者が悩みを抱えて孤立せず、適切な情報や支援を得られるよう、各校の教職員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーから保護者に対して情報提供をしていく。



# 令和5年12月戸田市議会定例会報告

## 議案

### 《教育総務課》

#### ・工事請負関係

- ①戸田第一小学校改築等工事（期）屋内運動場等解体及びグラウンド整備工事請負契約  
・工事内容:戸田第一小学校の改築等に伴う工事  
・金額:511,500,000円  
・工期:本契約締結日の翌日から令和6年12月27日まで  
・契約者:さいたま市浦和区領家五丁目12番20号 中島建工株式会社 代表取締役 中島 道宏
- 戸田第一小学校改築等工事（期）請負変更契約  
・工事内容:戸田第一小学校の改築等に伴う工事  
・金額:変更前3,555,770,368円 変更後3,634,985,329円  
・工期:令和3年10月1日から令和6年3月22日まで  
・契約者:川口市本町四丁目11番6号 川口土木建築工業株式会社 代表取締役 古川 元一

## 補正予算

### 歳出

### 《教育総務課》

- ・業務委託 2,226千円  
【理由】①戸原小学校教室棟(含給食調理場)増築等工事設計意図伝達業務 377千円  
戸田第一小学校不用物品等廃棄業務 1,805千円  
戸田南小学校プール解体等工事家屋調査(事前)業務 44千円
- ・工事請負費 37,158千円  
【理由】①新曽小学校教室棟(含給食調理場)増築等 26,155千円  
戸原小学校教室棟(含給食調理場)増築等 11,320千円  
美女木小学校昇降機設備改修 317千円
- ・海外体験給付金還付 3,544千円(歳入「教育基金繰入金」も同額減額)  
【理由】中学生海外体験派遣事業(豪州リパブル市)の中止のため
- 《教育政策室》
- ・未来の学び応援補助金 180千円  
【理由】中学校の枠を超えた陸上の地域クラブ(T.F.C)の設置に係り講師への謝礼を支払うため
- 《学校給食課》
- ・学校給食センター賄材料費 5,629千円  
【理由】学校給食センターの賄材料費が物価高騰により不足するため

### 継続費補正

### 《教育総務課》

- ・新曽小学校教室棟(含給食調理場)増築等工事 155,132千円  
・戸原小学校教室棟(含給食調理場)増築等工事 5,161千円

### 債務負担行為補正

### 《教育総務課》

- ・消防設備保守点検業務委託 小学校2,561千円(R5~R6) 中学校1,202千円(R5~R6)

### 《教育政策室》

- ・ICT教育支援業務 8,982千円(R5~R6)  
・小学校補習授業業務 7,821千円(R5~R6)  
・小学校指導者用デジタル教科書使用料 13,316千円(R5~R9)  
・備品購入費(教師用指導書) 66,435千円(R5~R6)  
・戸田南小学校水泳指導業務 13,603千円(R5~R8)

## 中学校選択制による入学希望校最終申込状況について

令和5年10月23日締切

学 校 名	A 通学区域内で 希望した児童数(人)	B 通学区域外から 希望した児童数(人)	C 通学区域外児童 受入予定定員数(人)	合計希望数(人) A + B
	戸 田 中 学 校	223	29	35
戸 田 東 中 学 校	165	22	35	187
美 笹 中 学 校	82	1	35	83
喜 沢 中 学 校	166	7	35	173
新 曾 中 学 校	327	12	35	339
笹 目 中 学 校	196	36	36	232
戸田中学校 (特別支援学級)	6	1		7
戸田東中学校 (特別支援学級)	4	1		5
美笹中学校 (特別支援学級)	2	1		3
喜沢中学校 (特別支援学級)	3	0		3
新曾中学校 (特別支援学級)	5	0		5
笹目中学校 (特別支援学級)	6	4		10
合 計	1,185	114		1,299

※抽選の対象となった中学校はありません。

## 第 2 2 回 昔のくらし展 開催要項

- 1 名 称 「はっけん 昔のくらし」
- 2 開催趣旨 「電気・ガス・水道」という今の生活には欠かせないものがなかった頃、人々は自然の力を巧みに利用して道具を作り、工夫して生活をしてきた。その道具は、現在では見かけなくなったものが増えたが、現在使われている電化製品等のもととして改めて見ると、新しい発見があるかもしれない。そうしたことを踏まえ、本展示では、電化以前の道具と初期電化製品との比較、土間や茶の間等の住居の再現、写真パネルをとおして、主に昭和の人々のくらしの変化と戸田の町並みの移り変わりを紹介する。
- 3 開催期間 令和 6 年 1 月 2 0 日 ( 土 ) ~ 3 月 1 0 日 ( 日 ) 【 4 6 日間 】  
期間中休館日：1 月 2 2 日 ( 月 ) 1 月 2 9 日 ( 月 ) 1 月 3 1 日 ( 水 )  
2 月 2 6 日 ( 月 ) 2 月 2 9 日 ( 木 )
- 4 展示会場 戸田市立郷土博物館 3 階 特別展示室、展示室前ロビー
- 5 主 催 戸田市立郷土博物館
- 6 展示構成 第 1 章 昭和初期まで ( 70 年くらい前まで )  
馬鍬や足踏み脱穀機等の農具、行火や掻巻、羽釜等の衣食住に関する道具を展示  
土間、茶の間、部屋の再現  
第 2 章 昭和 30 ~ 40 年代 ( 50 ~ 60 年くらい前 )  
電機アイロンや電動ミシン、テレビや洗濯機等の衣食住に関する道具を展示  
居間の再現  
第 3 章 昭和 50 ~ 60 年代 ( 30 ~ 40 年くらい前 )  
ヘッドマークやポスター等の埼京線開通記念品、パソコンやゲーム機等の電子機器を展示  
ロビー展示  
照明  
行灯、ぼんぼり、石油ランプ、電灯等を展示  
学校  
ノート、給食のサンプル等を展示

## 昔のあそび

お手玉、おはじき、だるまおとし、めんこ等を展示

- 7 入 場 料 無料
- 8 対 象 小学校3年生以上
- 9 警備態制 開館時：常設展示室監視員とは別に展示監視員1名の配置、図書館・郷土博物館全館の警備員による定期巡回
- 10 関連事業
- 名称：昔の道具を使ってみよう  
講師：当館学芸員  
会場：講座室  
対象：市内在住の小・中学生  
費用：保険料として100円
- 名称：小学3年生博物館授業  
期間：展示期間中  
会場：特別展示室・講座室・常設展示室  
内容：人々のくらしの移り変わりについて、道具の移り変わりを中心に学び、道具の使い方や特徴など現在と比べて変化してきたことを理解するとともに、昔のくらしに関心を持てるよう学習サポート（博物館配布）を使いながら学習する。  
対象：市内小学3年生（全12校）
- 名称：昔のくらし展展示案内  
日程：未定  
会場：戸田市立郷土博物館3階特別展示室  
対象：どなたでも可（事前申し込み不要）  
担当：当館学芸員
- （ 以上の関連事業については日程等の詳細が決定次第個別に別途起案 ）
- 11 印刷物
- ・ポスター（A3判、掲示期間の入ったもの）[町会配送]
  - ・ポスター（A3判）
  - ・リーフレット（A4判）
  - ・解説小冊子
  - ・小学校3年生用学習サポート

- 12 広報活動
- ・ポスター掲示(町会掲示板、小中学校、公共施設、他の博物館等施設)
  - ・リーフレット配布(公共施設、他の博物館等施設)
  - ・館ホームページ、館内掲示の充実
  - ・イベント関連サイトでの情報提供(日本博物館協会)
  - ・ソーシャルメディアでの情報提供[X(旧 Twitter)、Facebook、LINE]

参考資料【直近10年の展示】

年度	展示種別	展示名称	会期	開催日数	入場者数
平成25年度	第29回特別展	異文化への舟渡し～グローバル化と戸田～	25.10.19～25.12.8	47	2,098
	第23回企画展	とだっこのおもちゃ箱	25.7.13～25.9.1	46	5,139
	第14回昔のくらし展	はっけん 昔のくらし	26.1.11～26.3.2	46	4,188
平成26年度	第30回特別展	將軍家の鷹場～戸田筋～	26.10.18～25.12.7	48	3,115
	第24回企画展	彩湖・道満の生き物たちの声	26.7.19～26.9.7	47	4,277
	第15回昔のくらし展	たんけん 昔のくらし	27.1.17～27.3.8	48	4,532
平成27年度	第31回特別展	オリンピックがやってきた！	27.10.17～27.12.6	48	2,370
	第25回企画展	戦争と人々の暮らし～戦後120年・110年・70年～	27.7.18～27.9.6	44	5,076
	第16回昔のくらし展	発見！ 昔のくらし	28.1.16～28.3.6	47	4,682
平成28年度	第32回特別展	埴輪が語る戸田の古墳時代	28.7.16～28.8.28	41	3,606
	第26回企画展	今昔写真帳～戸田市のあゆみ～	28.10.1～28.11.27	55	2,772
	第17回昔のくらし展	たんけん！ 昔のくらし	29.1.14～29.3.5	45	4,643
平成29年度	第33回特別展	人生のはじまりからおわりまで	29.7.15～28.9.3	32	2,447
	第18回昔のくらし展	発見！ 昔のくらし	29.10.28～29.12.17	45	3,755
	ロビー企画展	よみがえるプラネタリウム	30.1.20～30.3.25	59	2,437
平成30年度 平成31年度 令和元年度		休館中につき、特別展等は実施できず			
令和2年度	夏季ロビー展	昔の人から学ぶ！涼しく過ごす生活の知恵	2.7.18～2.9.6	47	1,445
	秋季ロビー展	クローズアップ彩湖 昆虫編	2.10.24～2.12.6	41	1,198
	第19回昔のくらし展	たんけん 昔のくらし	3.3.23～3.3.28	6	238
令和3年度	第27回企画展	1964～戸田に聖火が灯る～	3.7.17～3.9.5	47	2,179
	文化財展	戸田市指定無形文化財写真展	3.9.19～3.10.9	19	352
	秋季ロビー展	クローズアップ彩湖 植物編	3.10.23～3.12.5	39	695
	第20回昔のくらし展	はっけん 昔のくらし	4.1.15～4.3.6	47	2,000
令和4年度	文化財企画展	ここまで分かった！戸田市の埋蔵文化財最新情報展	4.6.12～4.7.31	45	1,315
	第28回企画展	彩湖自然学習センター（みどりパル）の25年	4.9.3～4.10.30	49	1,531
	ロビー展	戸田市の中世	4.11.3～4.12.4	29	263
	第21回昔のくらし展	たんけん 昔のくらし	5.1.14～5.3.5	45	2,096
令和5年度	高等学校連携展	埼玉県立戸田翔陽高等学校写真部作品展 2023	5.6.13～5.7.9	25	504
	第29回企画展	戸田市所蔵絵画展	5.10.14～5.11.19	33	840
	ロビー展	障がい者アート展	5.12.3～5.12.10	8	
	第22回昔のくらし展	はっけん 昔のくらし	6.1.20～6.3.10	46	

# 人権講演会



《演題》

子供を犯罪の加害者にしない子育て  
～ネット社会における子育て～

《講師》

元警視庁警察官 子育てアドバイザー

こうじま みちこ  
幸島 美智子 氏

子供の人権を守るのは親の責務です。子供達を取り巻くネット社会の問題について、わが子を犯罪の加害者にも被害者にもさせないための、親の責務と覚悟について、考えていきます。

《プロフィール》

警察官のキャリアと子育て経験を基に「少年犯罪予防委員会」を設立（～2011年）。「我が子を犯罪者にしない子育てこそが、日本の治安回復に直結する」と犯罪予防に取り組む。講演では、防犯・少年犯罪予防の他、段階的な子育て法を説き、子育てに迷う親や防犯に取り組む人たちに大きな力を与えている。

《日時》 令和6年1月13日(土) 14時00分～15時30分  
(受付13時30分～)

《会場》 戸田市役所5階大会議室  
《対象・定員》 市内小中学校保護者、市内在住・在勤・在学者  
会場での参加 70人 ※先着順

オンデマンド受講可（講座終了後、撮影動画配信）

《お申込み》 右下の二次元コードまたは電話・メール・FAXにて下記まで。

12月1日(金) 8時30分から申込受付開始。電話またはメールでのお申込みの際は、講座名・氏名・年代・電話番号・受講資格（市内在住・在勤・在学のいずれか）、受講方法（会場参加または動画視聴）を明記下さい。

【お申し込み・お問い合わせ先】

戸田市教育委員会 生涯学習課（戸田市民大学事務局）

電話 048-441-1800（内線 308）

FAX 048-432-9910

メール [simin-daigaku@city.toda.saitama.jp](mailto:simin-daigaku@city.toda.saitama.jp)



お申込みはこちら

生涯学習マスコット マナビィ



元TBSキャスター・  
白鷗大学教授

# 下村 健一 氏

戸田市民大学「現代課題講座」

## 情報に惑わされないための “4つのジュモン”

2月17日(土)午後2時から3時30分

会場：戸田市文化会館 304会議室

### この情報、ウソ？ホント？



インターネット上を飛び交うフェイクニュース、SNSに氾濫する不確実情報。それらに遭遇したとき、4つのジュモンを呟くだけで、そう簡単には惑わされない“眼力”を習得できます。早速、今日から実践を！

**対象・定員** 市内在住・在勤・在学者70名  
オンデマンド配信あり  
(講座終了後、市公式YouTubeに期間限定・申込者限定で動画を公開)

**持ち物** 筆記用具、市民大学受講票（1単位付与。受講票がない方も申込可。希望者に発行）

**申込み** 右の二次元コードを読み取り、申込フォームで必要事項を入力  
または、メール・電話・FAXで（氏名、電話、対象（在住・在勤・在学）、  
年代、講座名を明記）

※費用無料、申込順。配慮が必要な方はお知らせください。

<https://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/375/kyo-syogaigaku-gendaikadai.html>



### お問合せ

戸田市民大学事務局（戸田市役所生涯学習課内）電話：048-441-1800（内線308）  
メール：simin-daigaku@city.toda.saitama.jp ファクス：048-432-9910